

注3

大学番号：208

[平成30年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

認可

京都外国語大学 国際貢献学部

注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人京都外国語大学

令和2年5月1日現在

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

国際貢献学部

＜グローバルスタディーズ学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	31
4. 既設大学等の状況	33
5. 教員組織の状況	35
6. 附帯事項等に対する履行状況等	55
7. その他全般的事項	57

＜グローバル観光学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	81
2. 授業科目の概要	85
3. 施設・設備の整備状況、経費	113
4. 既設大学等の状況	115
5. 教員組織の状況	117
6. 附帯事項等に対する履行状況等	137
7. その他全般的事項	139

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人京都外国語大学

(2) 大学名

京都外国語大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒615-8558

京都府京都市右京区西院笠目町6番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(モリタ ヨシカツ) 森田 嘉一 (昭和51年9月)		
学長	(マツダ タケシ) 松田 武 (平成22年8月)		
学部長	(タケウチ トシタカ) 竹内 俊隆 (平成30年4月)		
学科長	(ケヴィン オーブリー ラムスデン) ケヴィン オーブリー ラムスデン (平成30年4月)	(キャンベル アロンパトリック) キャンベル アロンパトリック (令和2年4月)	任期満了のため 令和2年4月1日 (2)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)

令和2年度に報告する内容 → (2)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
国際貢献学部 グローバル スタディーズ学科 学士（国際学）	経済学関係 法学関係	年 4	人 100	年次 人 10	人 420	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 100 (-) [30]	人 (-) []	人 100 (-) [30]	人 (-) []	人 100 (10) [30]	人 () []	1.07 倍	— 倍	
志願者数	() []	() []	() []	() []	494 (-) [10]	- (-) [-]	866 (-) [21]	6 (-) [6]	797 (3) [35]	() []			
受験者数	() []	() []	() []	() []	477 (-) [10]	- (-) [-]	842 (-) [20]	6 (-) [6]	774 (3) [34]	() []			
合格者数	() []	() []	() []	() []	178 (-) [10]	- (-) [-]	237 (-) [20]	6 (-) [6]	204 (3) [26]	() []			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	91 (-) [10]	- (-) [-]	109 (-) [13]	5 (-) [5]	116 (2) [16]	() []			
入学定員超過率 B/A					0.91		1.14		1.16				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次					89 [10]	— [—]	101 [11]	4 [4]	116 [16]	4 [4]	※2020年度入学の留学生については、2020年5月1日現在で日本に在留し、留学ビザを取得しているものの人数とする。 ※3年次生の人数には、2020年度編入生2名（内、留学生1名）を含む。
2年次							84 [9] (—)	— [—] (—)	101 [11] (—)	— [—] (—)	
3年次									86 [10] (—)	— [—] (—)	
4年次											
計	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	89 [10] (—)	— [—] (—)	189 [24] (—)	— [—] (—)	307 [41] (—)	— [—] (—)	

・令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	人	人	平成28年度	人	人	
平成29年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
平成30年度	91 人	2 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	2 人	1 人	・他の教育機関への入学(1人) ・[他の教育機関への入学(1人)]
令和元年度	203 人	14 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	5 人	0 人	・就学意欲の低下(3人) ・他の教育機関へ入学(1人) ・就職(1人)
			令和元年度	9 人	3 人	・就学意欲の低下(2人) ・学費未納(1人) ・病気療養(1人) ・海外留学(1人) ・その他(1人) [・学費未納(2人) ・他の教育機関へ入学(1人)]
令和2年度	307 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
合 計		16 人		16 人	4 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{91} = \boxed{2.19} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{14}{203} = \boxed{6.89} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{307} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<国際貢献学部 グローバルスタディーズ学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コア科目	Global Engagement	1前	2			1						
	Model United Nations	1前	2			1	1	1				
	Contemporary Global History	1前	2					1				
	Introductory Seminar I	1前	2			2		1				
	Global Engagement and Peace (S)	1後	2				1					
	Introductory Seminar II	1後	2			3						
	Introduction to Economics	1後	4			1						
	Digital Literacy	1後	2									兼1
	Community Engagement Workshop I	1後	2			3	1	1				
	Community Engagement Workshop II	2前	2			3	1	1				
	Statistics	2前	2			1						
	Community Engagement S1	2後	6					1				兼1
	Community Engagement S2	2後	6			1						
	Community Engagement S3	2後・3前	6			1						
	Community Engagement S4	2後	6									兼1
	Community Engagement S5	3前	6									兼1
	Community Engagement S6	2後	6					1				
小計(17科目)		—	24	36	0	7	2	1	0	0	0	兼3
国際協力コース科目	International Development Cooperation	2前		4			1					
	Ethics for Peace Design	2前		2				1				
	Conflict Resolution	2前		2		1						
	Peace Design Seminar I	3前		2		2	1					
	Peace Design Seminar II	3後		2		2	1					
	Global Justice	3後		2		1						

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コア科目	Global Engagement	1前	2			1						
	Model United Nations	1前	2				1	1	1			
	Contemporary Global History	1前	2									兼1
	Introductory Seminar I	1前	2				2		1			
	Global Engagement and Peace (S)	1後	2					1				
	Introductory Seminar II	1後	2				2	1				
	Introduction to Economics	1後	4				1					
	Digital Literacy	1後	2									兼1
	Community Engagement Workshop I	1後	2				3	1	1			
	Community Engagement Workshop II	2前	2				3		1			兼2
	Statistics	2前	2				1					
	Community Engagement S1 (未開講)	2後	6						1			
	Community Engagement S2 (未開講)	2後	6				1					
	Community Engagement S3 (未開講)	2後・3前	6				1					
	Community Engagement S4 (未開講)	2後	6									兼1
	Community Engagement S5	3前	6									兼1
	Community Engagement S6	2後	6									兼1
小計(17科目)		—	24	36	0	6	3	1	0	0	0	兼6
国際協力コース科目	International Development Cooperation	2前		4			1					兼1
	Ethics for Peace Design	2前		2					1			
	Conflict Resolution	2前		2		1						
	Peace Design Seminar I	3前		2		2	1					
	Peace Design Seminar II	3後		2		2	1					
	Global Justice	3後		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任											
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手												
国際協力 コース科目 グローバルビジネス コース科目 専門科目 コース共通科目	Peace Design Seminar III	4前		2		2	1															
	Peace Design Seminar IV	4後		2		2	1															
	Graduation Thesis / Project A	4後		2		2	1															
	小計(9科目)	—	0	20	0	2	1	1	0	0	0											
	Introduction to Global Business	2前		4																	兼1	
	Ethics for Global Business	2前		2					1													
	Accounting and Finance	2前		2			1															
	Global Business Seminar I	3前		2			4	1														
	Global Business Seminar II	3後		2			4	1														
	Corporate Finance	3後		2			1															
	Global Business Seminar III	4前		2			4	1														
	Global Business Seminar IV	4後		2			4	1														
	Graduation Thesis / Project B	4後		2			4	1														
	小計(9科目)	—	0	20	0	4	1	1	0	0	0										兼1	
	Issues in International Relations	1前		4			1															
	Issues in Global Economy and Business	1前		2				1														
	International Organizations / Intro. to the United Nations	1前		2				1														
	Introduction to Presentation Preparation Design & Delivery I	1前		2			1															
	Introduction to Presentation Preparation Design & Delivery II	1後		2			1															
Gender and Society	1後		4			1																
Microeconomics	2前		4																		兼1	
Macroeconomics	2前		4																		兼1	
Organization Management	2後		2																		兼1	
Business Strategy	2後		2																		兼1	
Security Studies	2前		2			1																
International Energy Affairs	2前		2			1																

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任											
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手												
国際協力 コース科目 グローバルビジネス コース科目 専門科目 コース共通科目	Peace Design Seminar III	4前		2		2	1															
	Peace Design Seminar IV	4後		2		2	1															
	Graduation Thesis / Project A	4後		2		2	1															
	小計(9科目)	—	0	20	0	2	1	1	0	0	0											兼1
	Introduction to Global Business	2前		4																		兼1
	Ethics for Global Business	2前		2					1													
	Accounting and Finance	2前		2			1															
	Global Business Seminar I	3前		2			3	2														
	Global Business Seminar II	3後		2			3	2														
	Corporate Finance	3後		2			1															
	Global Business Seminar III	4前		2			3	2														
	Global Business Seminar IV	4後		2			3	2														
	Graduation Thesis / Project B	4後		2			3	2														
	小計(9科目)	—	0	20	0	3	2	1	0	0	0											兼1
	Issues in International Relations	1前		4			1															
	Issues in Global Economy and Business	1前		2				1														
	International Organizations / Intro. to the United Nations	1前		2				1														
	Introduction to Presentation Preparation Design & Delivery I	1前		2				1														
	Introduction to Presentation Preparation Design & Delivery II	1後		2				1														
Gender and Society	1後		4			1																
Microeconomics	2前		4																		兼1	
Macroeconomics	2前		4																		兼1	
Organization Management	2後		2																		兼1	
Business Strategy	2後		2																		兼1	
Security Studies	2前		2			1																
International Energy Affairs	2前		2			1																

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	Introduction to Marketing	2前		4		1							
	Introduction to Law	2前		2		1							
	Urban Policy	2後		2									兼1
	Storytelling and the Art of Presentation	2後		2		1							
	Extensive Reading for World Knowledge	2後		2			1						
	Career Development	2後		2			1						
	Political Philosophy	2後		2				1					
	Digital Communication	3前		2			1						
	Global Negotiation	3前		2		1							
	International Trade	3前		2		1							
	Gender and Leadership	3前		2		1							
	Corporate Social Responsibility	3前		2		1							
	Econometrics	3前		2									兼1
	Economics of Development	3前		2									兼1
	Public Economics	3前		2									兼1
	International Labor	3後		4		1							
	International Finance	3後		2		1							
	Country Risk Analysis	3後		2			1						
	Brand Communications and Storytelling in Business	3後		2		1							
	Environmental Policy	3後		2			1						
Strategic Cost Management	4前		2		1								
Topics on Labor and Management	4前		4		1								
Japan-US Relations and East Asia	4後		4		1								
小計(35科目)	—	0	86	0	6	3	1	0	0			兼5	
英語演習科目	English Communication for Global Studies I	1前	4			1	1						
	Academic Writing for Global Studies I	1前	2				1						兼2

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	Introduction to Marketing	2前		4						1			
	Introduction to Law	2前		2			1						
	Urban Policy	2後		2									兼1
	Storytelling and the Art of Presentation	2後		2						1			
	Extensive Reading for World Knowledge	2後		2			1						
	Career Development	2後		2			1						
	Political Philosophy	2後		2					1				
	Digital Communication	3前		2			1						
	Global Negotiation	3前		2		1							
	International Trade	3前		2		1							
	Gender and Leadership	3前		2		1							
	Corporate Social Responsibility	3前		2		1							
	Econometrics	3前		2									兼1
	Economics of Development	3前		2									兼1
	Public Economics	3前		2									兼1
	International Labor	3後		4		1							
	International Finance	3後		2		1							
	Country Risk Analysis	3後		2				1					
	Brand Communications and Storytelling in Business	3後		2						1			
	Environmental Policy	3後		2				1					
Strategic Cost Management	4前		2		1								
Topics on Labor and Management	4前		4		1								
Japan-US Relations and East Asia	4後		4		1								
小計(35科目)	—	0	86	0	6	4	1	0	0			兼4	
英語演習科目	English Communication for Global Studies I	1前	4			1	1						
	Academic Writing for Global Studies I	1前	2				1						兼2

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
英語強化科目	Advanced TOEIC Workshop I	1前・1後	2								兼1	
	Advanced IELTS Workshop I	1前・1後	2								兼1	
	TOEIC Intensive III	2前	2								兼1	
	TOEIC Intensive IV	2後	2								兼1	
	Advanced TOEIC Workshop II	2前・2後	2								兼1	
	Advanced IELTS Workshop II	2前・2後	2								兼1	
	小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0	0	兼8
	外国語科目	基礎スペイン語	1前	2								兼2
		スペイン語 I-1	1後	1								兼1
		スペイン語 I-2	1後	1								兼1
		基礎フランス語	1前	2								兼2
		フランス語 I-1	1後	1								兼1
		フランス語 I-2	1後	1								兼1
		基礎ドイツ語	1前	2								兼2
ドイツ語 I-1		1後	1								兼1	
ドイツ語 I-2		1後	1								兼1	
基礎ポルトガル語		1前	2								兼2	
ポルトガル語 I-1		1後	1								兼1	
ポルトガル語 I-2		1後	1								兼1	
基礎中国語		1前	2								兼1	
中国語 I-1		1後	1								兼1	
中国語 I-2		1後	1								兼1	
基礎イタリア語		1前	2								兼2	
イタリア語 I-1		1後	1								兼1	
イタリア語 I-2		1後	1								兼1	
基礎アラビア語	1前	2								兼2		
アラビア語 I-1	1後	1								兼1		
アラビア語 I-2	1後	1								兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
英語強化科目	Advanced TOEIC Workshop I	1前・1後	2								兼1	
	Advanced IELTS Workshop I	1前・1後	2								兼1	
	TOEIC Intensive III	2前	2								兼1	
	TOEIC Intensive IV	2後	2								兼1	
	Advanced TOEIC Workshop II	2前・2後	2								兼1	
	Advanced IELTS Workshop II	2前・2後	2								兼1	
	小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0	0	兼8
	外国語科目	基礎スペイン語	1前	2								兼2
		スペイン語 I-1	1後	1								兼1
		スペイン語 I-2	1後	1								兼1
		基礎フランス語	1前	2								兼2
		フランス語 I-1	1後	1								兼1
		フランス語 I-2	1後	1								兼1
		基礎ドイツ語	1前	2								兼2
ドイツ語 I-1		1後	1								兼1	
ドイツ語 I-2		1後	1								兼1	
基礎ポルトガル語		1前	2								兼2	
ポルトガル語 I-1		1後	1								兼1	
ポルトガル語 I-2		1後	1								兼1	
基礎中国語		1前	2								兼2	
中国語 I-1		1後	1								兼1	
中国語 I-2		1後	1								兼1	
基礎イタリア語		1前	2								兼2	
イタリア語 I-1		1後	1								兼1	
イタリア語 I-2		1後	1								兼1	
基礎アラビア語	1前	2								兼2		
アラビア語 I-1	1後	1								兼1		
アラビア語 I-2	1後	1								兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
外国語科目 第2外国語科目	基礎オランダ語	1前		2								兼2
	オランダ語 I-1	1後		1								兼1
	オランダ語 I-2	1後		1								兼1
	基礎コア語	1前		2								兼1
	コア語 I-1	1後		1								兼1
	コア語 I-2	1後		1								兼1
	基礎ロシア語	1前		2								兼1
	ロシア語 I-1	1後		1								兼1
	ロシア語 I-2	1後		1								兼1
	スペイン語 II-1	2前		1								兼1
	スペイン語 II-2	2前		1								兼1
	スペイン語 III-1	2後		1								兼1
	スペイン語 III-2	2後		1								兼1
	フランス語 II-1	2前		1								兼1
	フランス語 II-2	2前		1								兼1
	フランス語 III-1	2後		1								兼1
	フランス語 III-2	2後		1								兼1
	ドイツ語 II-1	2前		1								兼1
	ドイツ語 II-2	2前		1								兼1
	ドイツ語 III-1	2後		1								兼1
ドイツ語 III-2	2後		1								兼1	
ポルトガル語 II-1	2前		1								兼1	
ポルトガル語 II-2	2前		1								兼1	
ポルトガル語 III-1	2後		1								兼1	
ポルトガル語 III-2	2後		1								兼1	
中国語 II-1	2前		1								兼1	
中国語 II-2	2前		1								兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
外国語科目 第2外国語科目	基礎オランダ語	1前		2								兼2
	オランダ語 I-1	1後		1								兼1
	オランダ語 I-2	1後		1								兼1
	基礎コア語	1前		2								兼1
	コア語 I-1	1後		1								兼1
	コア語 I-2	1後		1								兼1
	基礎ロシア語	1前		2								兼1
	ロシア語 I-1	1後		1								兼1
	ロシア語 I-2	1後		1								兼1
	スペイン語 II-1	2前		1								兼1
	スペイン語 II-2	2前		1								兼1
	スペイン語 III-1	2後		1								兼1
	スペイン語 III-2	2後		1								兼1
	フランス語 II-1	2前		1								兼1
	フランス語 II-2	2前		1								兼1
	フランス語 III-1	2後		1								兼1
	フランス語 III-2	2後		1								兼1
	ドイツ語 II-1	2前		1								兼1
	ドイツ語 II-2	2前		1								兼1
	ドイツ語 III-1	2後		1								兼1
ドイツ語 III-2	2後		1								兼1	
ポルトガル語 II-1	2前		1								兼1	
ポルトガル語 II-2	2前		1								兼1	
ポルトガル語 III-1	2後		1								兼1	
ポルトガル語 III-2	2後		1								兼1	
中国語 II-1	2前		1								兼1	
中国語 II-2	2前		1								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
外国語科目	中国語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	中国語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	イタリア語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	イタリア語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	イタリア語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	イタリア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	アラビア語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	アラビア語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	アラビア語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	アラビア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	オランダ語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	オランダ語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	オランダ語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	オランダ語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	ロシア語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	ロシア語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	ロシア語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	ロシア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	小計(70科目)		—	0	80	0	0	0	0	0	0	0	兼26
	第3外国語科目	マレー・インドネシア語Ⅰ	2前		1								兼1
マレー・インドネシア語Ⅱ		2後		1								兼1	
トルコ語Ⅰ		2前		1								兼1	
トルコ語Ⅱ		2後		1								兼1	
インド語Ⅰ		2前		1								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
外国語科目	中国語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	中国語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	イタリア語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	イタリア語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	イタリア語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	イタリア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	アラビア語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	アラビア語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	アラビア語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	アラビア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	オランダ語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	オランダ語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	オランダ語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	オランダ語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	ロシア語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	ロシア語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	ロシア語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	ロシア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	小計(70科目)		—	0	80	0	0	0	0	0	0	0	兼26
	第3外国語科目	マレー・インドネシア語Ⅰ	2前		1								兼1
マレー・インドネシア語Ⅱ		2後		1								兼1	
トルコ語Ⅰ		2前		1								兼1	
トルコ語Ⅱ		2後		1								兼1	
インド語Ⅰ		2前		1								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
外国語科目	インド語Ⅱ	2後		1								兼1
	タイ語Ⅰ	2前		1								兼1
	タイ語Ⅱ	2後		1								兼1
	ベトナム語Ⅰ	2前		1								兼1
	ベトナム語Ⅱ	2後		1								兼1
	スワヒリ語Ⅰ	2前		1								兼1
	スワヒリ語Ⅱ	2後		1								兼1
	小計(12科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0
教養科目	哲学	1前		2								兼1
	世界史A—政治・経済を中心に	1後		2								兼1
	アフリカ文化事情	2前		2								兼1
	ロシア東欧の社会	2前		2								兼1
	Food and Human Culture and Environment	2前		2								兼1
	Eat to Live & Live to Eat - Food around the world	2前		2								兼1
	Intercultural Communication in Practice I	2前		2								兼1
	Intercultural Communication in Practice II	2後		2								兼1
	現代ヨーロッパ地域事情Ⅰ	2前		2			1					兼1
	現代ヨーロッパ地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	現代北米地域事情Ⅰ	2前		2								兼1
	現代北米地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	現代ラテンアメリカ地域事情Ⅰ	2前		2								兼1
	現代ラテンアメリカ地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	現代アジア地域事情Ⅰ	2前		2								兼1
	現代アジア地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	現代中東・アフリカ地域事情Ⅰ	2前		2								兼1
現代中東・アフリカ地域事情Ⅱ	2後		2								兼1	
南アジアの歴史と文化Ⅰ	2前		2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
外国語科目	インド語Ⅱ	2後		1								兼1
	タイ語Ⅰ	2前		1								兼1
	タイ語Ⅱ	2後		1								兼1
	ベトナム語Ⅰ	2前		1								兼1
	ベトナム語Ⅱ	2後		1								兼1
	スワヒリ語Ⅰ	2前		1								兼1
	スワヒリ語Ⅱ	2後		1								兼1
	小計(12科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0
教養科目	哲学	1前		2								兼1
	世界史A—政治・経済を中心に	1後		2								兼1
	アフリカ文化事情	2前		2								兼1
	ロシア東欧の社会	2前		2								兼1
	Food and Human Culture and Environment	2前		2								兼1
	Eat to Live & Live to Eat - Food around the world	2前		2								兼1
	Intercultural Communication in Practice I	2前		2								兼1
	Intercultural Communication in Practice II	2後		2								兼1
	現代ヨーロッパ地域事情Ⅰ	2前		2					1			兼1
	現代ヨーロッパ地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	現代北米地域事情Ⅰ	2前		2								兼1
	現代北米地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	現代ラテンアメリカ地域事情Ⅰ	2前		2								兼1
	現代ラテンアメリカ地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	現代アジア地域事情Ⅰ	2前		2								兼1
	現代アジア地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	現代中東・アフリカ地域事情Ⅰ	2前		2								兼1
現代中東・アフリカ地域事情Ⅱ	2後		2								兼1	
南アジアの歴史と文化Ⅰ	2前		2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	地域・文化領域科目	南アジアの歴史と文化Ⅱ	2後	2								兼1
		ポップカルチャー論	2前	2								兼1
		世界の諸宗教	2後	2								兼1
		イスラーム世界の思想と社会	2後	2								兼1
		ミュージアムマネジメント(PBL)	2後	2								兼1
		京都モノ・コト探究(PBL)	3前	2								兼1
	社会科学領域科目	政治学	1前	2								兼1
		Public Diplomacy	1前	2								兼1
		日本国憲法	1後	2								兼1
		国際法	2前	2								兼1
		国際関係論入門	2前	2								兼1
		国際安全保障論	2前	2		1						兼1
		日本経済と経済政策	2前	2								兼1
		国際経済学の基礎	2前	2								兼1
		国際開発論	2前	2								兼1
		マスメディア基礎論	2前	2								兼1
		模擬国連会議(PBL)	2前	2								兼1
		国際政治史Ⅰ	2前	2								兼1
		国際政治史Ⅱ	2後	2								兼1
		外交戦略論Ⅰ	2前	2								兼1
外交戦略論Ⅱ	2後	2								兼1		
国際NGO論	2後	2								兼1		
国際機構論	2後	2								兼1		
自然・人間科学領域科目	リーダーシップ概論	1前	2								兼1	
	生活と環境	1前	2								兼1	
	グローバル環境論	1後	2								兼1	
	同和教育と人権	1後	2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	地域・文化領域科目	南アジアの歴史と文化Ⅱ	2後	2								兼1
		ポップカルチャー論	2前	2								兼1
		世界の諸宗教	2後	2								兼1
		イスラーム世界の思想と社会	2後	2								兼1
		ミュージアムマネジメント(PBL)	2後	2								兼1
		京都モノ・コト探究(PBL)	3前	2								兼1
	社会科学領域科目	政治学	1前	2								兼1
		Public Diplomacy	1前	2								兼1
		日本国憲法	1後	2								兼1
		国際法	2前	2								兼1
		国際関係論入門	2前	2								兼1
		国際安全保障論	2前	2								兼1
		日本経済と経済政策	2前	2								兼1
		国際経済学の基礎	2前	2								兼1
		国際開発論	2前	2								兼1
		マスメディア基礎論	2前	2								兼1
		模擬国連会議(PBL)	2前	2								兼1
		国際政治史Ⅰ	2前	2								兼1
		国際政治史Ⅱ	2後	2								兼1
		外交戦略論Ⅰ	2前	2								兼1
外交戦略論Ⅱ	2後	2								兼1		
国際NGO論	2後	2								兼1		
国際機構論	2後	2								兼1		
自然・人間科学領域科目	リーダーシップ概論	1前	2								兼1	
	生活と環境	1前	2								兼1	
	グローバル環境論	1後	2								兼1	
	同和教育と人権	1後	2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然・人間科学領域科目	生涯学習概論	1後		2								兼1
	多文化理解と人権	2前		2								兼1
	グローバルリーダーシップ	2前		2								兼1
	都市と環境	2前		2								兼1
	Environmental Issues	2前		2								兼1
	スポーツ政策	2前		2								兼1
	テクニカルスポーツⅠ	2前		1								兼1
	テクニカルスポーツⅡ	2後		1								兼1
	スポーツと国際交流	2後		2								兼1
	現代と社会環境	2後		2								兼1
	環境政策	2後		2								兼1
	Sustainable Development	2後		2								兼1
	多文化共生(PBL)	2後		2								兼1
	教養科目	情報技術の実践	1後		2							
Interactive Webpublishing(PBL)		1後		2								兼1
マルチメディアプレゼンテーション演習		2前		2								兼1
キャリア形成		2前		2								兼1
日本のものづくり(PBL)		2前		2								兼1
ツアープランニング(PBL)		2前		2								兼1
サービス戦略論		2前		2								兼1
マーケティング戦略論		2前		2								兼1
サービス・マーケティング		2前		2								兼1
CSRマネジメント		2前		2								兼1
NGO・NPO活動論		2前		2								兼1
ビジネスコンビューティングⅠ		2前		2								兼1
ビジネスコンビューティングⅡ		2後		2								兼1
簿記会計・基礎		2前		2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然・人間科学領域科目	生涯学習概論	1後		2								兼1
	多文化理解と人権	2前		2								兼1
	グローバルリーダーシップ	2前		2								兼1
	都市と環境	2前		2								兼1
	Environmental Issues	2前		2								兼1
	スポーツ政策	2前		2								兼1
	テクニカルスポーツⅠ	2前		1								兼1
	テクニカルスポーツⅡ	2後		1								兼1
	スポーツと国際交流	2後		2								兼1
	現代と社会環境	2後		2								兼1
	環境政策	2後		2								兼1
	Sustainable Development	2後		2								兼1
	多文化共生(PBL)	2後		2								兼1
	教養科目	情報技術の実践	1後		2							
Interactive Webpublishing(PBL)		1後		2								兼1
マルチメディアプレゼンテーション演習		2前		2								兼1
キャリア形成		2前		2								兼1
日本のものづくり(PBL)		2前		2								兼1
ツアープランニング(PBL)		2前		2								兼1
サービス戦略論		2前		2								兼1
マーケティング戦略論		2前		2								兼1
サービス・マーケティング		2前		2								兼1
CSRマネジメント		2前		2								兼1
NGO・NPO活動論		2前		2								兼1
ビジネスコンビューティングⅠ		2前		2								兼1
ビジネスコンビューティングⅡ		2後		2								兼1
簿記会計・基礎		2前		2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	簿記会計・上級	2後		2								兼1
	メディアリテラシー論	2後		2								兼1
	起業と起業文化	2後		2								兼1
	ボランティア活動論	2後		2								兼1
	コミュニティビジネス	2後		2								兼1
	小計(78科目)	—	0	154	0	1	0	1	0	0		兼43
日本学インスティテュート科目	Business Administration in Japan	1前		2								兼1
	Current Japan and Tradition	1前		2								兼1
	Japan Pop Cultures	1前		2								兼1
	Japan seen through animations	1前		2								兼1
	Japanese Diplomacy and Security	1前		2		1						兼1
	Japanese Economy	1前		2			1					兼1
	Japanese Geography	1前		2								兼1
	Japanese History	1前		2								兼1
	Japanese History and Culture	1前		2								兼1
	Research of Japanese Culture	1前		2								兼1
	Japanese Major Corporations	1後		2								兼1
	Japanese Perspectives on Global Peace-Building Initiatives	1後		2								兼1
	Japanese Philosophy	1後		2								兼1
	Destination Kyoto	1後		2								兼1
	Media in Japan	1後		2								兼1
	Modern Japanese History	1後		2								兼1
	Religions in Japan	1後		2								兼1
小計(17科目)	—	0	34	0	1	1	0	0	0		兼12	
博物館学芸員	博物館概論	1後		2								兼1
	博物館展示論	2前		2								兼1
	博物館教育論	2前		2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	簿記会計・上級	2後		2								兼1
	メディアリテラシー論	2後		2								兼1
	起業と起業文化	2後		2								兼1
	ボランティア活動論	2後		2								兼1
	コミュニティビジネス	2後		2								兼1
	小計(78科目)	—	0	154	0	0	0	1	0	0		兼43
日本学インスティテュート科目	Business Administration in Japan	1前		2								兼1
	Current Japan and Tradition	1前		2								兼1
	Japan Pop Cultures	1前		2								兼1
	Japan seen through animations	1前		2								兼1
	Japanese Diplomacy and Security	1前		2								兼1
	Japanese Economy	1前		2					1			兼1
	Japanese Geography	1前		2								兼1
	Japanese History	1前		2								兼1
	Japanese History and Culture	1前		2								兼1
	Research of Japanese Culture (未開講)	1前		2								兼1
	Japanese Major Corporations	1後		2								兼1
	Japanese Perspectives on Global Peace-Building Initiatives (未開講)	1後		2								兼1
	Japanese Philosophy	1後		2								兼1
	Destination Kyoto	1後		2								兼1
	Media in Japan	1後		2								兼1
	Modern Japanese History	1後		2								兼1
	Religions in Japan	1後		2								兼1
小計(17科目)	—	0	34	0	0	0	1	0	0		兼13	
博物館学芸員	博物館概論	1後		2								兼1
	博物館展示論	2前		2								兼1
	博物館教育論	2前		2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
博物館学芸員課程科目	博物館資料論	2後		2								兼1
	博物館実習Ⅰ	2後		2								兼1
	博物館経営論	3前		2								兼1
	博物館情報・メディア論	3前		2								兼1
	博物館実習Ⅱ	3前		1								兼1
	博物館実習Ⅲ	3後		1								兼1
	博物館資料保存論	3後		2								兼1
小計(10科目)		—	0	18	0	0	0	0	0	0	0	兼5
合計(290科目)		—	38	516	0	7	3	1	0	0	0	兼103
卒業要件及び履修方法												
専門科目	コア科目	30単位										
	国際協力・グローバルビジネスコース科目(注1)	16単位										
	コース共通科目	26単位										
	英語演習科目	14単位										
	日本語演習科目(外国人留学生用)	(—)										
外国語科目	英語強化科目	—										
	第2外国語科目	6単位(—)										
	第3外国語科目(注2)	—										
教養科目		16単位										
	日本学インスティテュート科目(注3)	4単位										
	自由選択(注4)	12単位(18単位)										
	合計	124単位										
<p>注1 いずれかのコースから16単位を修得しなければならない。 ただし、Seminar以外の科目は必修とする。</p> <p>注2 第2外国語以外の外国語を修得する場合の科目区分である。</p> <p>注3 学部・学科間を横断して提供する授業科目区分である。</p> <p>注4 自由選択は、大学以外の教育施設等における学修の認定単位および他の科目区分で必要単位を超えて修得した単位を算入する科目区分である。 ()は外国人留学生の必要単位数である。</p> <p>履修登録単位の制限:1年間で履修登録できる上限単位を40単位とする。 前年度の単位あたりの成績評価の平均値を示すGPA評価が1.3以下の学生には上限単位を1年間36単位に制限する。</p> <p>集中講義は学期の前半または後半に集中して授業を行い、必要な授業時間を確保する。</p>												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
博物館学芸員課程科目	博物館資料論	2後		2								兼1
	博物館実習Ⅰ	2後		2								兼1
	博物館経営論	3前		2								兼1
	博物館情報・メディア論	3前		2								兼1
	博物館実習Ⅱ	3前		1								兼1
	博物館実習Ⅲ	3後		1								兼1
	博物館資料保存論	3後		2								兼1
小計(10科目)		—	0	18	0	0	0	0	0	0	0	兼5
合計(290科目)		—	38	516	0	6	4	1	0	0	0	兼118
卒業要件及び履修方法												
専門科目	コア科目	30単位										
	国際協力・グローバルビジネスコース科目(注1)	16単位										
	コース共通科目	26単位										
	英語演習科目	14単位										
	日本語演習科目(外国人留学生用)	(—)										
外国語科目	英語強化科目	—										
	第2外国語科目	6単位(—)										
	第3外国語科目(注2)	—										
教養科目		16単位										
	日本学インスティテュート科目(注3)	4単位										
	自由選択(注4)	12単位(18単位)										
	合計	124単位										
<p>注1 いずれかのコースから16単位を修得しなければならない。 ただし、Seminar以外の科目は必修とする。</p> <p>注2 第2外国語以外の外国語を修得する場合の科目区分である。</p> <p>注3 学部・学科間を横断して提供する授業科目区分である。</p> <p>注4 自由選択は、大学以外の教育施設等における学修の認定単位および他の科目区分で必要単位を超えて修得した単位を算入する科目区分である。 ()は外国人留学生の必要単位数である。</p> <p>履修登録単位の制限:1年間で履修登録できる上限単位を40単位とする。 前年度の単位あたりの成績評価の平均値を示すGPA評価が1.3以下の学生には上限単位を1年間36単位に制限する。</p> <p>集中講義は学期の前半または後半に集中して授業を行い、必要な授業時間を確保する。</p>												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	Global Engagement	1前	2			1							
	Model United Nations	1前	2			1	1	1					
	Contemporary Global History	1前	2					1					
	Introductory Seminar I	1前	2			2		1					
	Global Engagement and Peace (S)	1後	2				1						
	Introductory Seminar II	1後	2				3						
	Introduction to Economics	1後	4				1						
	Digital Literacy	1後	2									兼1	
	コア科目	Community Engagement Workshop I	1後	2			3	1	1				
		Community Engagement Workshop II	2前	2			3	1	1				
		Statistics	2前	2				1					
	Community Engagement S1	2後	6					1				兼1	
	Community Engagement S2	2後	6				1						
	Community Engagement S3	2後・3前	6				1						
	Community Engagement S4	2後	6									兼1	
	Community Engagement S5	3前	6									兼1	
	Community Engagement S6	2後	6					1					
	小計(17科目)	—	24	36	0	7	2	1	0	0		兼3	
	国際協力コース科目	International Development Cooperation	2前		4			1					
		Ethics for Peace Design	2前		2				1				
Conflict Resolution		2前		2		1							
Peace Design Seminar I		3前		2		2	1						
Peace Design Seminar II		3後		2		2	1						
Global Justice		3後		2		1							
Peace Design Seminar III		4前		2		2	1						

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	Global Engagement	1前	2			1							
	Model United Nations	1前	2			1	1	1					
	Contemporary Global History	1前	2					1					
	Introductory Seminar I	1前	2					2		1			
	Global Engagement and Peace (S)	1後	2						1				
	Introductory Seminar II	1後	2						2				
	Introduction to Economics	1後	4					1					
	Digital Literacy	1後	2									兼1	
	コア科目	Community Engagement Workshop I	1後	2			3	1	1				
		Community Engagement Workshop II	2前	2			3	1	1				
		Statistics	2前	2				1					
	Community Engagement S1	2後	6					1				兼1	
	Community Engagement S2	2後	6					1					
	Community Engagement S3	2後・3前	6					1					
	Community Engagement S4	2後	6									兼1	
	Community Engagement S5	3前	6									兼1	
	Community Engagement S6	2後	6							1			
	小計(17科目)	—	24	36	0	6	2	1	0	0		兼3	
	国際協力コース科目	International Development Cooperation	2前		4			1					
		Ethics for Peace Design	2前		2				1				
Conflict Resolution		2前		2		1							
Peace Design Seminar I		3前		2		2	1						
Peace Design Seminar II		3後		2		2	1						
Global Justice	3後		2		1								
Peace Design Seminar III	4前		2		2	1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
国際協力 コース科目	Peace Design Seminar IV	4後		2		2	1							
	Graduation Thesis / Project A	4後		2		2	1							
	小計(9科目)	—	0	20	0	2	1	1	0	0	0			
	グローバルビジネスコース科目	Introduction to Global Business	2前		4									兼1
		Ethics for Global Business	2前		2				1					
		Accounting and Finance	2前		2		1							
		Global Business Seminar I	3前		2		4	1						
		Global Business Seminar II	3後		2		4	1						
		Corporate Finance	3後		2		1							
		Global Business Seminar III	4前		2		4	1						
		Global Business Seminar IV	4後		2		4	1						
		Graduation Thesis / Project B	4後		2		4	1						
		小計(9科目)	—	0	20	0	4	1	1	0	0	0		兼1
	専門科目	Issues in International Relations	1前		4		1							
		Issues in Global Economy and International Organizations / Intro. to the United Nations	1前		2			1						
Introduction to Presentation Preparation Design & Delivery I		1前		2		1								
Introduction to Presentation Preparation Design & Delivery II		1後		2		1								
Gender and Society		1後		4		1								
Microeconomics		2前		4									兼1	
Macroeconomics		2前		4									兼1	
Organization Management		2後		2									兼1	
Business Strategy		2後		2									兼1	
Security Studies		2前		2		1								
International Energy Affairs		2前		2		1								
Introduction to Marketing		2前		4		1							兼1	
Introduction to Law		2前		2		1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
国際協力 コース科目	Peace Design Seminar IV	4後		2		2	1							
	Graduation Thesis / Project A	4後		2		2	1							
	小計(9科目)	—	0	20	0	2	1	1	0	0	0			
	グローバルビジネスコース科目	Introduction to Global Business	2前		4									兼1
		Ethics for Global Business	2前		2				1					
		Accounting and Finance	2前		2		1							
		Global Business Seminar I	3前		2		4	1						
		Global Business Seminar II	3後		2		4	1						
		Corporate Finance	3後		2		1							
		Global Business Seminar III	4前		2		4	1						
		Global Business Seminar IV	4後		2		4	1						
		Graduation Thesis / Project B	4後		2		4	1						
		小計(9科目)	—	0	20	0	4	1	1	0	0	0		兼1
	専門科目	Issues in International Relations	1前		4		1							
		Issues in Global Economy and International Organizations / Intro. to the United Nations	1前		2			1						
Introduction to Presentation Preparation Design & Delivery I		1前		2									兼1	
Introduction to Presentation Preparation Design & Delivery II		1後		2		1								
Gender and Society		1後		4		1								
Microeconomics		2前		4									兼1	
Macroeconomics		2前		4									兼1	
Organization Management		2後		2									兼1	
Business Strategy		2後		2									兼1	
Security Studies		2前		2		1								
International Energy Affairs		2前		2		1								
Introduction to Marketing		2前		4		1							兼1	
Introduction to Law		2前		2		1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	Urban Policy	2後		2								兼1
	Storytelling and the Art of Presentation	2後		2		1						
	Extensive Reading for World Knowledge	2後		2			1					
	Career Development	2後		2			1					
	Political Philosophy	2後		2				1				
	Digital Communication	3前		2			1					
	Global Negotiation	3前		2		1						
	International Trade	3前		2		1						
	Gender and Leadership	3前		2		1						
	Corporate Social Responsibility	3前		2		1						
	Econometrics	3前		2								兼1
	Economics of Development	3前		2								兼1
	Public Economics	3前		2								兼1
	International Labor	3後		4		1						
	International Finance	3後		2		1						
	Country Risk Analysis	3後		2			1					
	Brand Communications and Storytelling in Business	3後		2		1						
	Environmental Policy	3後		2			1					
	Strategic Cost Management	4前		2		1						
	Topics on Labor and Management	4前		4		1						
Japan-US Relations and East Asia	4後		4		1							
小計(35科目)	—	0	86	0	6	3	1	0	0		兼5	
英語演習科目	English Communication for Global Studies I	1前	4			1	1					
	Academic Writing for Global Studies I	1前	2				1					兼2
	English Communication for Global Studies II	1後	4			1	1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	Urban Policy	2後		2								兼1
	Storytelling and the Art of Presentation	2後		2								
	Extensive Reading for World Knowledge	2後		2			1					
	Career Development	2後		2			1					
	Political Philosophy	2後		2				1				
	Digital Communication	3前		2			1					
	Global Negotiation	3前		2		1						
	International Trade	3前		2		1						
	Gender and Leadership	3前		2		1						
	Corporate Social Responsibility	3前		2		1						
	Econometrics	3前		2								兼1
	Economics of Development	3前		2								兼1
	Public Economics	3前		2								兼1
	International Labor	3後		4		1						
	International Finance	3後		2		1						
	Country Risk Analysis	3後		2			1					
	Brand Communications and Storytelling in Business	3後		2		1						
	Environmental Policy	3後		2			1					
	Strategic Cost Management	4前		2		1						
	Topics on Labor and Management	4前		4		1						
Japan-US Relations and East Asia	4後		4		1							
小計(35科目)	—	0	86	0	6	3	1	0	0		兼5	
英語演習科目	English Communication for Global Studies I	1前	4			1	1					
	Academic Writing for Global Studies I	1前	2				1					兼2
	English Communication for Global Studies II	1後	4			1	1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
英語演習科目	Academic Writing for Global Studies II	1後	2				1					兼2	
	Academic Writing for Global Studies III	2前	2									兼2	
	小計(5科目)	—	14	0	0	1	1	0	0	0		兼2	
	日本語 I - 1	日本語 I - 1	1前		2								兼1
		日本語 I - 2	1前		2								兼1
		日本語 I - 3	1前		2								兼1
		日本語 I - 4	1前		2								兼1
		日本語 II - 1	1後		2								兼1
		日本語 II - 2	1後		2								兼1
		日本語 II - 3	1後		2								兼1
		日本語 II - 4	1後		2								兼1
		日本語 III - 1	2前		2								兼1
		日本語 III - 2	2前		2								兼1
		日本語 III - 3	2前		2								兼1
		日本語 III - 4	2前		2								兼1
日本語 IV - 1		3前		2								兼1	
日本語 IV - 2		3後		2								兼1	
小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0		兼3		
外国語科目	TOEIC Listening I	1前		2								兼1	
	TOEIC Listening II	1後		2								兼1	
	TOEIC Reading I	1前		2								兼1	
	TOEIC Reading II	1後		2								兼1	
	TOEIC Intensive I	1前		2								兼1	
	TOEIC Intensive II	1後		2								兼1	
	Intermediate TOEIC Workshop	1前・1後		2								兼1	
	Intermediate IELTS Workshop	1前・1後		2								兼1	
	Advanced TOEIC Workshop I	1前・1後		2								兼1	
	Advanced IELTS Workshop I	1前・1後		2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
英語演習科目	Academic Writing for Global Studies II	1後	2				1					兼2	
	Academic Writing for Global Studies III	2前	2									兼2	
	小計(5科目)	—	14	0	0	1	1	0	0	0		兼2	
	日本語 I - 1	日本語 I - 1	1前		2								兼1
		日本語 I - 2	1前		2								兼1
		日本語 I - 3	1前		2								兼1
		日本語 I - 4	1前		2								兼1
		日本語 II - 1	1後		2								兼1
		日本語 II - 2	1後		2								兼1
		日本語 II - 3	1後		2								兼1
		日本語 II - 4	1後		2								兼1
		日本語 III - 1	2前		2								兼1
		日本語 III - 2	2前		2								兼1
		日本語 III - 3	2前		2								兼1
		日本語 III - 4	2前		2								兼1
日本語 IV - 1		3前		2								兼1	
日本語 IV - 2		3後		2								兼1	
小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0		兼3		
外国語科目	TOEIC Listening I	1前		2								兼1	
	TOEIC Listening II	1後		2								兼1	
	TOEIC Reading I	1前		2								兼1	
	TOEIC Reading II	1後		2								兼1	
	TOEIC Intensive I	1前		2								兼1	
	TOEIC Intensive II	1後		2								兼1	
	Intermediate TOEIC Workshop	1前・1後		2								兼1	
	Intermediate IELTS Workshop	1前・1後		2								兼1	
	Advanced TOEIC Workshop I	1前・1後		2								兼1	
	Advanced IELTS Workshop I	1前・1後		2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
外国語科目 第2外国語科目	英語強化科目 TOEIC Intensive III	2前		2								兼1
	TOEIC Intensive IV	2後		2								兼1
	Advanced TOEIC Workshop II	2前・2後		2								兼1
	Advanced IELTS Workshop II	2前・2後		2								兼1
	小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0	0	兼8
	基礎スペイン語	1前		2								兼2
	スペイン語 I-1	1後		1								兼1
	スペイン語 I-2	1後		1								兼1
	基礎フランス語	1前		2								兼2
	フランス語 I-1	1後		1								兼1
	フランス語 I-2	1後		1								兼1
	基礎ドイツ語	1前		2								兼2
	ドイツ語 I-1	1後		1								兼1
	ドイツ語 I-2	1後		1								兼1
	基礎ポルトガル語	1前		2								兼2
	ポルトガル語 I-1	1後		1								兼1
	ポルトガル語 I-2	1後		1								兼1
	基礎中国語	1前		2								兼2
	中国語 I-1	1後		1								兼1
	中国語 I-2	1後		1								兼1
基礎イタリア語	1前		2								兼2	
イタリア語 I-1	1後		1								兼1	
イタリア語 I-2	1後		1								兼1	
基礎アラビア語	1前		2								兼2	
アラビア語 I-1	1後		1								兼1	
アラビア語 I-2	1後		1								兼1	
基礎オランダ語	1前		2								兼2	
オランダ語 I-1	1後		1								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
外国語科目 第2外国語科目	英語強化科目 TOEIC Intensive III	2前		2								兼1
	TOEIC Intensive IV	2後		2								兼1
	Advanced TOEIC Workshop II	2前・2後		2								兼1
	Advanced IELTS Workshop II	2前・2後		2								兼1
	小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0	0	兼8
	基礎スペイン語	1前		2								兼2
	スペイン語 I-1	1後		1								兼1
	スペイン語 I-2	1後		1								兼1
	基礎フランス語	1前		2								兼2
	フランス語 I-1	1後		1								兼1
	フランス語 I-2	1後		1								兼1
	基礎ドイツ語	1前		2								兼2
	ドイツ語 I-1	1後		1								兼1
	ドイツ語 I-2	1後		1								兼1
	基礎ポルトガル語	1前		2								兼2
	ポルトガル語 I-1	1後		1								兼1
	ポルトガル語 I-2	1後		1								兼1
	基礎中国語	1前		2								兼2
	中国語 I-1	1後		1								兼1
	中国語 I-2	1後		1								兼1
基礎イタリア語	1前		2								兼2	
イタリア語 I-1	1後		1								兼1	
イタリア語 I-2	1後		1								兼1	
基礎アラビア語	1前		2								兼2	
アラビア語 I-1	1後		1								兼1	
アラビア語 I-2	1後		1								兼1	
基礎オランダ語	1前		2								兼2	
オランダ語 I-1	1後		1								兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
外国語科目 第2外国語科目	オランダ語Ⅰ-2	1後		1								兼1
	基礎コア語	1前		2								兼1
	コア語Ⅰ-1	1後		1								兼1
	コア語Ⅰ-2	1後		1								兼1
	基礎ロシア語	1前		2								兼1
	ロシア語Ⅰ-1	1後		1								兼1
	ロシア語Ⅰ-2	1後		1								兼1
	スペイン語Ⅱ-1	2前		1								兼1
	スペイン語Ⅱ-2	2前		1								兼1
	スペイン語Ⅲ-1	2後		1								兼1
	スペイン語Ⅲ-2	2後		1								兼1
	フランス語Ⅱ-1	2前		1								兼1
	フランス語Ⅱ-2	2前		1								兼1
	フランス語Ⅲ-1	2後		1								兼1
	フランス語Ⅲ-2	2後		1								兼1
	ドイツ語Ⅱ-1	2前		1								兼1
	ドイツ語Ⅱ-2	2前		1								兼1
	ドイツ語Ⅲ-1	2後		1								兼1
	ドイツ語Ⅲ-2	2後		1								兼1
	ポルトガル語Ⅱ-1	2前		1								兼1
ポルトガル語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
ポルトガル語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
ポルトガル語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
中国語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
中国語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
中国語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
中国語Ⅲ-2	2後		1								兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
外国語科目 第2外国語科目	オランダ語Ⅰ-2	1後		1								兼1
	基礎コア語	1前		2								兼1
	コア語Ⅰ-1	1後		1								兼1
	コア語Ⅰ-2	1後		1								兼1
	基礎ロシア語	1前		2								兼1
	ロシア語Ⅰ-1	1後		1								兼1
	ロシア語Ⅰ-2	1後		1								兼1
	スペイン語Ⅱ-1	2前		1								兼1
	スペイン語Ⅱ-2	2前		1								兼1
	スペイン語Ⅲ-1	2後		1								兼1
	スペイン語Ⅲ-2	2後		1								兼1
	フランス語Ⅱ-1	2前		1								兼1
	フランス語Ⅱ-2	2前		1								兼1
	フランス語Ⅲ-1	2後		1								兼1
	フランス語Ⅲ-2	2後		1								兼1
	ドイツ語Ⅱ-1	2前		1								兼1
	ドイツ語Ⅱ-2	2前		1								兼1
	ドイツ語Ⅲ-1	2後		1								兼1
	ドイツ語Ⅲ-2	2後		1								兼1
	ポルトガル語Ⅱ-1	2前		1								兼1
ポルトガル語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
ポルトガル語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
ポルトガル語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
中国語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
中国語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
中国語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
中国語Ⅲ-2	2後		1								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
外国語科目	イタリア語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	イタリア語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	イタリア語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	イタリア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	アラビア語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	アラビア語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	アラビア語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	アラビア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	オランダ語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	オランダ語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	オランダ語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	オランダ語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	ロシア語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	ロシア語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	ロシア語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	ロシア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	ロシア語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	ロシア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	小計(70科目)		—	0	80	0	0	0	0	0	0	0	兼26
	第3外国語科目	マレー・インドネシア語Ⅰ	2前		1								兼1
マレー・インドネシア語Ⅱ		2後		1								兼1	
トルコ語Ⅰ		2前		1								兼1	
トルコ語Ⅱ		2後		1								兼1	
インド語Ⅰ		2前		1								兼1	
インド語Ⅱ		2後		1								兼1	
タイ語Ⅰ		2前		1								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
外国語科目	イタリア語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	イタリア語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	イタリア語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	イタリア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	アラビア語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	アラビア語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	アラビア語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	アラビア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	オランダ語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	オランダ語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	オランダ語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	オランダ語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	ロシア語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	ロシア語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	ロシア語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	ロシア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	ロシア語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	ロシア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	小計(70科目)		—	0	80	0	0	0	0	0	0	0	兼26
	第3外国語科目	マレー・インドネシア語Ⅰ	2前		1								兼1
マレー・インドネシア語Ⅱ		2後		1								兼1	
トルコ語Ⅰ		2前		1								兼1	
トルコ語Ⅱ		2後		1								兼1	
インド語Ⅰ		2前		1								兼1	
インド語Ⅱ	2後		1								兼1		
タイ語Ⅰ	2前		1								兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
外国語科目	タイ語Ⅱ	2後		1								兼1
	ベトナム語Ⅰ	2前		1								兼1
	ベトナム語Ⅱ	2後		1								兼1
	スワヒリ語Ⅰ	2前		1								兼1
	スワヒリ語Ⅱ	2後		1								兼1
	小計(12科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0
教養科目	哲学	1前		2								兼1
	世界史A—政治・経済を中心に	1後		2								兼1
	アフリカ文化事情	2前		2								兼1
	ロシア東欧の社会	2前		2								兼1
	Food and Human Culture and Environment	2前		2								兼1
	Eat to Live & Live to Eat – Food around the world	2前		2								兼1
	Intercultural Communication in Practice I	2前		2								兼1
	Intercultural Communication in Practice II	2後		2								兼1
	現代ヨーロッパ地域事情Ⅰ	2前		2				1				兼1
	現代ヨーロッパ地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	現代北米地域事情Ⅰ	2前		2								兼1
	現代北米地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	現代ラテンアメリカ地域事情Ⅰ	2前		2								兼1
	現代ラテンアメリカ地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	現代アジア地域事情Ⅰ	2前		2								兼1
	現代アジア地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	現代中東・アフリカ地域事情Ⅰ	2前		2								兼1
	現代中東・アフリカ地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	南アジアの歴史と文化Ⅰ	2前		2								兼1
	南アジアの歴史と文化Ⅱ	2後		2								兼1
ポップカルチャー論	2前		2									兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
外国語科目	タイ語Ⅱ	2後		1								兼1
	ベトナム語Ⅰ	2前		1								兼1
	ベトナム語Ⅱ	2後		1								兼1
	スワヒリ語Ⅰ	2前		1								兼1
	スワヒリ語Ⅱ	2後		1								兼1
	小計(12科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0
教養科目	哲学	1前		2								兼1
	世界史A—政治・経済を中心に	1後		2								兼1
	アフリカ文化事情	2前		2								兼1
	ロシア東欧の社会	2前		2								兼1
	Food and Human Culture and Environment	2前		2								兼1
	Eat to Live & Live to Eat – Food around the world	2前		2								兼1
	Intercultural Communication in Practice I	2前		2								兼1
	Intercultural Communication in Practice II	2後		2								兼1
	現代ヨーロッパ地域事情Ⅰ	2前		2						1		兼1
	現代ヨーロッパ地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	現代北米地域事情Ⅰ	2前		2								兼1
	現代北米地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	現代ラテンアメリカ地域事情Ⅰ	2前		2								兼1
	現代ラテンアメリカ地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	現代アジア地域事情Ⅰ	2前		2								兼1
	現代アジア地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	現代中東・アフリカ地域事情Ⅰ	2前		2								兼1
	現代中東・アフリカ地域事情Ⅱ	2後		2								兼1
	南アジアの歴史と文化Ⅰ	2前		2								兼1
	南アジアの歴史と文化Ⅱ	2後		2								兼1
ポップカルチャー論	2前		2									兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
地域・文化領域科目	世界の諸宗教	2後		2								兼1
	イスラーム世界の思想と社会	2後		2								兼1
	ミュージアムマネジメント (PBL)	2後		2								兼1
	京都モノ・コト探究 (PBL)	3前		2								兼1
社会科学領域科目	政治学	1前		2								兼1
	Public Diplomacy	1前		2								兼1
	日本国憲法	1後		2								兼1
	国際法	2前		2								兼1
	国際関係論入門	2前		2								兼1
	国際安全保障論	2前		2		1						兼1
	日本経済と経済政策	2前		2								兼1
	国際経済学の基礎	2前		2								兼1
	国際開発論	2前		2								兼1
	マスメディア基礎論	2前		2								兼1
	模擬国連会議 (PBL)	2前		2								兼1
	国際政治史 I	2前		2								兼1
	国際政治史 II	2後		2								兼1
	外交戦略論 I	2前		2								兼1
	外交戦略論 II	2後		2								兼1
	国際NGO論	2後		2								兼1
国際機構論	2後		2								兼1	
自然・人間科学領域科目	リーダーシップ概論	1前		2								兼1
	生活と環境	1前		2								兼1
	グローバル環境論	1後		2								兼1
	同和教育と人権	1後		2								兼1
	生涯学習概論	1後		2								兼1
	多文化理解と人権	2前		2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
地域・文化領域科目	世界の諸宗教	2後		2								兼1
	イスラーム世界の思想と社会	2後		2								兼1
	ミュージアムマネジメント (PBL)	2後		2								兼1
	京都モノ・コト探究 (PBL)	3前		2								兼1
社会科学領域科目	政治学	1前		2								兼1
	Public Diplomacy	1前		2								兼1
	日本国憲法	1後		2								兼1
	国際法	2前		2								兼1
	国際関係論入門	2前		2								兼1
	国際安全保障論	2前		2		1						兼1
	日本経済と経済政策	2前		2								兼1
	国際経済学の基礎	2前		2								兼1
	国際開発論 (未開講)	2前		2								兼1
	マスメディア基礎論	2前		2								兼1
	模擬国連会議 (PBL)	2前		2								兼1
	国際政治史 I	2前		2								兼1
	国際政治史 II	2後		2								兼1
	外交戦略論 I	2前		2								兼1
	外交戦略論 II	2後		2								兼1
	国際NGO論	2後		2								兼1
国際機構論	2後		2								兼1	
自然・人間科学領域科目	リーダーシップ概論	1前		2								兼1
	生活と環境	1前		2								兼1
	グローバル環境論	1後		2								兼1
	同和教育と人権	1後		2								兼1
	生涯学習概論	1後		2								兼1
	多文化理解と人権	2前		2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然・人間科学領域科目	グローバルリーダーシップ	2前	2								兼1
	都市と環境	2前	2								兼1
	Environmental Issues	2前	2								兼1
	スポーツ政策	2前	2								兼1
	テクニカルスポーツⅠ	2前	1								兼1
	テクニカルスポーツⅡ	2後	1								兼1
	スポーツと国際交流	2後	2								兼1
	現代と社会環境	2後	2								兼1
	環境政策	2後	2								兼1
	Sustainable Development	2後	2								兼1
多文化共生(PBL)	2後	2								兼1	
教養科目	情報技術の実践	1後	2								兼1
	Interactive Webpublishing(PBL)	1後	2								兼1
	マルチメディアプレゼンテーション演習	2前	2								兼1
	キャリア形成	2前	2								兼1
	日本のものづくり(PBL)	2前	2								兼1
	ツアープランニング(PBL)	2前	2								兼1
	サービス戦略論	2前	2								兼1
	マーケティング戦略論	2前	2								兼1
	サービス・マーケティング	2前	2								兼1
	CSRマネジメント	2前	2								兼1
	NGO・NPO活動論	2前	2								兼1
	ビジネスコンピューティングⅠ	2前	2								兼1
	ビジネスコンピューティングⅡ	2後	2								兼1
	簿記会計・基礎	2前	2								兼1
	簿記会計・上級	2後	2								兼1
メディアリテラシー論	2後	2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然・人間科学領域科目	グローバルリーダーシップ	2前	2								兼1
	都市と環境	2前	2								兼1
	Environmental Issues	2前	2								兼1
	スポーツ政策	2前	2								兼1
	テクニカルスポーツⅠ	2前	1								兼1
	テクニカルスポーツⅡ	2後	1								兼1
	スポーツと国際交流	2後	2								兼1
	現代と社会環境	2後	2								兼1
	環境政策	2後	2								兼1
	Sustainable Development	2後	2								兼1
多文化共生(PBL)	2後	2								兼1	
教養科目	情報技術の実践	1後	2								兼1
	Interactive Webpublishing(PBL)	1後	2								兼1
	マルチメディアプレゼンテーション演習	2前	2								兼1
	キャリア形成	2前	2								兼1
	日本のものづくり(PBL)	2前	2								兼1
	ツアープランニング(PBL)	2前	2								兼1
	サービス戦略論	2前	2								兼1
	マーケティング戦略論	2前	2								兼1
	サービス・マーケティング	2前	2								兼1
	CSRマネジメント	2前	2								兼1
	NGO・NPO活動論	2前	2								兼1
	ビジネスコンピューティングⅠ	2前	2								兼1
	ビジネスコンピューティングⅡ	2後	2								兼1
	簿記会計・基礎	2前	2								兼1
	簿記会計・上級	2後	2								兼1
メディアリテラシー論	2後	2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	起業と起業文化	2後		2								兼1
	ボランティア活動論	2後		2								兼1
	コミュニティビジネス	2後		2								兼1
	小計(78科目)	—	0	154	0	1	0	1	0	0		兼43
日本学インスティテュート科目	Business Administration in Japan (未開講)	1前		2								兼1
	Current Japan and Tradition	1前		2								兼1
	Japan Pop Cultures	1前		2								兼1
	Japan seen through animations	1前		2								兼1
	Japanese Diplomacy and Security	1前		2		1						兼1
	Japanese Economy	1前		2			1					兼1
	Japanese Geography	1前		2								兼1
	Japanese History	1前		2								兼1
	Japanese History and Culture	1前		2								兼1
	Research of Japanese Culture	1前		2								兼1
	Japanese Major Corporations	1後		2								兼1
	Japanese Perspectives on Global Peace-Building Initiatives	1後		2								兼1
	Japanese Philosophy	1後		2								兼1
	Destination Kyoto	1後		2								兼1
	Media in Japan	1後		2								兼1
Modern Japanese History	1後		2								兼1	
Religions in Japan	1後		2								兼1	
小計(17科目)	—	0	34	0	1	1	0	0	0		兼12	
博物館学芸員課程科目	博物館概論	1後		2								兼1
	博物館展示論	2前		2								兼1
	博物館教育論	2前		2								兼1
	博物館資料論	2後		2								兼1
	博物館実習 I	2後		2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	起業と起業文化	2後		2								兼1
	ボランティア活動論	2後		2								兼1
	コミュニティビジネス	2後		2								兼1
	小計(78科目)	—	0	154	0	1	0	1	0	0		兼43
日本学インスティテュート科目	Business Administration in Japan	1前		2								兼1
	Current Japan and Tradition	1前		2								兼1
	Japan Pop Cultures	1前		2								兼1
	Japan seen through animations	1前		2								兼1
	Japanese Diplomacy and Security	1前		2		1						兼1
	Japanese Economy	1前		2			1					兼1
	Japanese Geography	1前		2								兼1
	Japanese History	1前		2								兼1
	Japanese History and Culture	1前		2								兼1
	Research of Japanese Culture (未開講)	1前		2								兼1
	Japanese Major Corporations	1後		2								兼1
	Japanese Perspectives on Global Peace-Building Initiatives (未開講)	1後		2								兼1
	Japanese Philosophy	1後		2								兼1
	Destination Kyoto	1後		2								兼1
	Media in Japan	1後		2								兼1
Modern Japanese History	1後		2								兼1	
Religions in Japan	1後		2								兼1	
小計(17科目)	—	0	34	0	1	1	0	0	0		兼12	
博物館学芸員課程科目	博物館概論	1後		2								兼1
	博物館展示論	2前		2								兼1
	博物館教育論	2前		2								兼1
	博物館資料論	2後		2								兼1
	博物館実習 I	2後		2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
博物館学芸員課程科目	博物館経営論	3前		2								兼1
	博物館情報・メディア論	3前		2								兼1
	博物館実習Ⅱ	3前		1								兼1
	博物館実習Ⅲ	3後		1								兼1
	博物館資料保存論	3後		2								兼1
小計(10科目)		—	0	18	0	0	0	0	0	0	0	兼5
合計(290科目)		—	38	516	0	7	3	1	0	0	0	兼102
卒業要件及び履修方法												
専門科目	コア科目		30単位									
	国際協力・グローバルビジネスコース科目(注1)		16単位									
	コース共通科目		26単位									
	英語演習科目		14単位									
	日本語演習科目(外国人留学生用)		(—)									
外国語科目	英語強化科目		—									
	第2外国語科目		6単位(—)									
	第3外国語科目(注2)		—									
教養科目			16単位									
	日本学インスティテュート科目(注3)		4単位									
	自由選択(注4)		12単位(18単位)									
	合計		124単位									
注1 いずれかのコースから16単位を修得しなければならない。 ただし、Seminar以外の科目は必修とする。												
注2 第2外国語以外の外国語を修得する場合の科目区分である。												
注3 学部・学科間を横断して提供する授業科目区分である。												
注4 自由選択は、大学以外の教育施設等における学修の認定単位および他の科目区分で必要単位を超えて修得した単位を算入する科目区分である。 ()は外国人留学生の必要単位数である。												
履修登録単位の制限:1年間で履修登録できる上限単位数を40単位とする。 前年度の単位あたりの成績評価の平均値を示すGPA評価が1.3以下の学生には上限単位数を1年間36単位に制限する。												
集中講義は学期の前半または後半に集中して授業を行い、必要な授業時間を確保する。												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
博物館学芸員課程科目	博物館経営論	3前		2								兼1
	博物館情報・メディア論	3前		2								兼1
	博物館実習Ⅱ	3前		1								兼1
	博物館実習Ⅲ	3後		1								兼1
	博物館資料保存論	3後		2								兼1
小計(10科目)		—	0	18	0	0	0	0	0	0	0	兼5
合計(290科目)		—	38	516	0	6	3	1	0	0	0	兼112
卒業要件及び履修方法												
専門科目	コア科目		30単位									
	国際協力・グローバルビジネスコース科目(注1)		16単位									
	コース共通科目		26単位									
	英語演習科目		14単位									
	日本語演習科目(外国人留学生用)		(—)									
外国語科目	英語強化科目		—									
	第2外国語科目		6単位(—)									
	第3外国語科目(注2)		—									
教養科目			16単位									
	日本学インスティテュート科目(注3)		4単位									
	自由選択(注4)		12単位(18単位)									
	合計		124単位									
注1 いずれかのコースから16単位を修得しなければならない。 ただし、Seminar以外の科目は必修とする。												
注2 第2外国語以外の外国語を修得する場合の科目区分である。												
注3 学部・学科間を横断して提供する授業科目区分である。												
注4 自由選択は、大学以外の教育施設等における学修の認定単位および他の科目区分で必要単位を超えて修得した単位を算入する科目区分である。 ()は外国人留学生の必要単位数である。												
履修登録単位の制限:1年間で履修登録できる上限単位数を40単位とする。 前年度の単位あたりの成績評価の平均値を示すGPA評価が1.3以下の学生には上限単位数を1年間36単位に制限する。												
集中講義は学期の前半または後半に集中して授業を行い、必要な授業時間を確保する。												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・カリキュラム構成の変更により、「基礎中国語」の兼任・兼担を「兼任1」から「兼任2」に変更。

【令和元年度】

- ・担当者の退職により、「Introductory Seminar II」の教員配置を教授3から教授2に変更。
- ・担当者の退職により、「Introduction to Presentation Preparation Design & Delivery I」の教員配置を教授1から兼任1に変更。
- ・担当者の退職により、「Introduction to Marketing」の教員配置を教授1から兼任1に変更。

【令和2年度】

- ・担当者の負担軽減のため、「Contemporary Global History」の教員配置を講師1から兼任1に変更。
- ・教授就任により、「Introductory Seminar II」の教員配置を教授2から教授2・准教授1に変更。
- ・担当者の負担軽減および1コマ追加により、「Community Engagement Workshop II」の教員配置を教授3・准教授1・講師1から教授3・講師1・兼任2に変更。
- ・「Community Engagement S1」の教員配置を講師1・兼任1から講師1に変更。
- ・「Community Engagement S5」の教員配置に兼任1を追加。
- ・担当者の負担軽減のため、「Community Engagement S6」の教員配置を講師1から兼任1に変更。
- ・担当者の負担軽減のため、「International Development Cooperation」の教員配置を准教授1から准教授1・兼任1に変更。
- ・教授就任により、「Introduction to Presentation Preparation Design & Delivery I」の教員配置を兼任1から准教授1に変更。
- ・担当者の負担軽減のため、「国際安全保障論」の教員配置を教授1から兼任1に変更。
- ・担当者の負担軽減のため、「Japanese Diplomacy and Security」の教員配置を教授1から兼任1に変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
16 科目	274 科目	0 科目	290 科目	16 科目 [—]	274 科目 [—]	0 科目 [—]	290 科目 [—]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	Community Engagement S1	6	2	専門	選択	新型コロナウイルス感染拡大のため。
2	Community Engagement S2	6	2	専門	選択	新型コロナウイルス感染拡大のため。
3	Community Engagement S3	6	2・3	専門	選択	新型コロナウイルス感染拡大のため。
4	Community Engagement S4	6	2	専門	選択	新型コロナウイルス感染拡大のため。
5	Research of Japanese Culture	2	1	一般	選択	担当教員退職のため。代替措置はなし。
6	Japanese Perspectives on Global Peace-Building Initiatives	2	1	一般	選択	担当教員退職のため。代替措置はなし。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

1~4については、新型コロナウイルス感染拡大による海外への渡航制限及び感染リスクを回避するため未開講とした。感染拡大収束の状況を確認しつつ令和3年度には開講予定。参加予定の学生及び保護者に対して4月1日付け文書で、当該科目の未開講を周知した。
 5・6については、担当教員が時間割確定後に退職し、代替の教員が手当てできなかつたため、令和2年度は未開講。同じ科目区分の中で、他の選択科目を多数開講していること及び令和3年度から担当者を変更して開講することから、特に代替措置はとらなかつた。また、学生へは毎年度配布する授業科目時間割表にて当該科目の未開講を周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{6}{290} = \boxed{2.06} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	借用校地面積 1,569㎡ 借用期間 平成29年10月1日～ 令和29年9月30日(30年) 昭和62年10月1日～ 平成29年9月30日(30年) 地上権設定登記済 契約更新のため(30)		
	校 舎 敷 地	9,391㎡ 9,392㎡ 9,966㎡	18,797㎡ 18,223㎡	153㎡	28,341㎡ 28,342㎡			
	運 動 場 用 地	22,560㎡	4,120㎡	5,781㎡	32,461㎡	運動場用地：12km、 バス30分		
	小 計	31,951㎡ 31,952㎡ 32,526㎡	22,917㎡ 22,343㎡	5,934㎡	60,802㎡ 60,803㎡	京都外国語短期大学 (5,934㎡)と共用		
	そ の 他	5,901㎡	0㎡	0㎡	5,901㎡	使用状況に合わせて、 574㎡(1号館)を専用から 共用に変更したため (元)		
	合 計	37,852㎡ 37,853㎡ 38,427㎡	22,917㎡ 22,343㎡	5,934㎡	66,703㎡ 66,704㎡	地目変更による登記面積 の変更のため(2)		
(2) 校 舎	専 用		共 用	共用する他の 学校等の専用	計	京都外国語短 期大学(3,273㎡)と共用 2,974㎡		
	34,659㎡ 34,646㎡ 35,864㎡	448㎡	2,974㎡ 3,273㎡	38,081㎡ 38,068㎡ 39,585㎡	4号館登記面積の確定、 教室の使用状況の変更により、 専用及び共用する 他の学校等の専用の面積 を変更したため(元)			
	(34,659㎡) 34,646㎡ 35,864㎡	(448㎡)	(2,974㎡) 3,273㎡	(38,081㎡) -38,068㎡ -39,585㎡	改修事に伴う専用面積 の変更のため(2)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
	21 室	56 室	0 室	4 室 (補助職員 2 人)	6 室 (補助職員 5 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	国際貢献学部	グローバルスタディーズ学科		11 室				
図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体及び京都外国語 短期大学との共用分を含む 図書 599,158冊 590,785冊 166,196冊 〔311,416冊〕 〔206,345冊〕 〔164,621冊〕
	グローバルスタ ディーズ学科	96,044 [53,593] 96,245 [53,543] (95,301 [53,581]) (94,980 [53,447]) (94,917 [53,437]) (95,118 [53,387])	158 [85] 159 [85] (158 [85]) (159 [85])	2,520 [2,502]	3,957 3,970 (3,929) (3,908) (3,921)	0	0	学術雑誌 4,065種 350種 〔1,404種〕 〔350種〕 電子ジャーナル 5,035種 〔5,035種〕 視聴覚資料19,511冊 19,082点 5,720点 〔4,829点〕 〔4,545点〕 〔5,650点〕
	計	96,044 [53,593] 96,245 [53,543] (95,301 [53,581]) (94,980 [53,447]) (94,917 [53,437]) (95,118 [53,387])	158 [85] 159 [85] (158 [85]) (159 [85])	2,520 [2,502]	3,957 3,970 (3,929) (3,908) (3,921)	0	0	図書、視聴覚資料の減少 は、グローバル観光学科 と共通で利用できる図書 を優先し整備した。学術 雑誌の減少は、1誌休刊 のため(30) 国際貢献学部全体の図書 冊数を大学全体に変更 (元) 図書購入により増冊(元) 図書購入により増冊(2) 学術雑誌の種数を大学全 体に変更(2)

(6) 図書館	面積		閲覧座席数		収納可能冊数		大学全体		
	3,205 m ²		518 席		約700,000 冊		京都外国語短期大学と共用		
(7) 体育館	面積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	3,511 m ²		・柔道場 (264 m ²) ・弓道場 (130 m ²) ・剣道場 (283 m ²) ・テニスコート (1,673 m ²)						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費(運用コスト含む)を含む。 グローバル観光学科との共通図書を精査・整備することによる購入費の減。(30)
		教員1人当り研究費等	— 千円	360 千円	図書購入費	8,221 8,286 千円	2,449 千円	6,123 4,837 千円	
		共同研究費等	— 千円	3,000 千円	設備購入費	0 千円	0 千円	0 千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	開設2年目及び3年目の図書購入費を合算していなかったため(元)	
	1,420 千円	1,260 千円	1,260 千円	1,260 千円	— 千円	— 千円			
学生納付金以外の維持方法の概要			手数料収入：入学検定料収入・証明手数料 補助金収入：国庫補助金収入・地方公共団体補助金 資産運用収入：利息収入・施設利用						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称		京都外国語大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の 学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
国際貢献学部	4	220	3年次 30	940		1.10	1.13	-			
グローバル スタディーズ学科	4	100	10	420	学士 (国際学)	1.07	1.16	-	平成30	京都府京都市右京区 西院笠目町6番地	
グローバル観光学科	4	120	20	520	学士 (グローバル 観光学)	1.13	1.10	-	平成30	同上	
外国語学部	4	720	3年次 70	3,020		1.15	1.11	-			
英語学科	4	350	60	1,520	学士 (文学)	1.18	1.12	-	昭和34	同上	
スペイン語学科	4	60	-	240	学士 (文学)	1.12	1.01	-	昭和38	同上	
フランス語学科	4	45	-	180	学士 (文学)	1.18	1.28	-	昭和41	同上	定員変更(△5)
ドイツ語学科	4	45	-	180	学士 (文学)	1.09	1.00	-	昭和42	同上	定員変更(△5)
ブラジル ポルトガル語学科	4	45	-	180	学士 (文学)	1.12	1.02	-	昭和42	同上	定員変更(△5)
中国語学科	4	60	5	250	学士 (文学)	1.17	1.15	-	昭和49	同上	
日本語学科	4	50	5	210	学士 (文学)	1.15	1.22	-	平成4	同上	
イタリア語学科	4	45	-	180	学士 (文学)	1.10	1.06	-	平成16	同上	定員変更(△5)
国際教養学科	4	-	-	-	学士 (文学)	-	-	-	平成22	同上	平成30年学生募 集停止
ロシア語学科	4	20	-	80	学士 (文学)	1.15	1.15	-	令和2	同上	
大学全体	4	940	100	3,960	-	1.14	1.12	-	-	-	
大学の名称		京都外国語大学大学院									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の 学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍				
外国語学研究科											
異言語・文化専攻 (博士前期課程)	2	40	-	80	修士 (言語文 化学)	0.96	0.90	-	平成17	京都府京都市右京区 西院笠目町6番地	
異言語・文化専攻 (博士後期課程)	3	3	-	9	博士 (言語文 化学)	0.77	1.00	-	平成17	同上	
大学の名称		京都外国語短期大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の 学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍				
キャリア英語科	2	140	-	280	短期 大学士 (英語)	1.07	1.09	-	昭和25	京都府京都市右京区 西院笠目町6番地	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

<白紙のページ>

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
7	3	1	0	11	0	6	4	1	0	11	0
(7)	(3)	(1)	(0)	(11)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
6	4	1	0	11	0	6	4	1	0	11	0
[Δ1]	[1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[Δ1]	[1]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
67 歳	1 名	1 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{11}{11} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{1}{11} = \boxed{9.09} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況 【該当なし】

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	0	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	0	科目	自由	科目	自由	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）」の理由に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	ガー アダム レイノルズ	H31.3	必修	Introductory Seminar II	①	H31.3.31付け一身上の都合により辞任（元）			
				選択	Global Business Seminar I	①				
				選択	Global Business Seminar II	①				
				選択	Global Business Seminar III	①				
				選択	Global Business Seminar IV	①				
				選択	Graduation Thesis / Project B	①				
				選択	Introduction to Presentation Preparation Design & Delivery I	①				
				選択	Introduction to Presentation Preparation Design & Delivery II	①				
				選択	Introduction to Marketing	①				
				選択	Storytelling and the Art of Presentation	①				
選択	Brand Communications and Storytelling in Business	①								
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
1	人	必修	1	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	10	科目	選択	10	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	11	科目	計	11	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)									
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
1 人	必修	1	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	1	科目
	選択	10	科目	選択	0	科目	選択	2	科目	選択	8	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	11	科目	計	0	科目	計	2	科目	計	9	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{1}{11} = \boxed{9.09} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況 【該当なし】

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	科目	必修	科目
		選択	0 科目	選択	科目	選択	科目
		自由	0 科目	自由	科目	自由	科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 ・ 兼任兼任教員が担当する (している) 場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

今年度の春学期に開講する授業科目は兼任が担当することとしたが、専任教員の後任候補者が決定しており、令和元年6月にA C教員審査申請予定。したがって、秋学期以降の担当者については、専任教員が担当する予定。学生への周知は、毎年度配布する時間割表で周知している。(元)

令和元年度9月にデイビッド ウェルズ テイラー准教授(専)が就任。辞任したガー アダム レイノルズ教授(専)担当の11科目を担当する。令和元年6月教員審査済。(2)

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
<p>認 可 時 (30年)</p>	<p>1. 「Econometrics」、 「Economics of Development」及び 「Public Economics」につい て、シラバスに記載さ れている学修内容や参 考図書等に鑑みると経 済学の基礎を学ぶとい う科目の目的に比べや や発展的な内容を取り 扱うものと思われる。 入学試験において数学 が必須ではなく、また 教育課程上数学が必修 となっていないことも 踏まえ、経済学初修者 向けの学修となるよう 配慮すること。</p>	<p>経済学初学者用の入門的な 諸項目を「Issues in Global Economy and Business」を現 在開講し、解説している。 (30)</p> <p>Introduction to Economics, Microeconomics, Macroeconomics, Public Economicsでは、各科目の有機 的連携による段階的な経済学 の学修のための昨年度計画 を、確実に実施する。そのた め特に、各単元の講義とその 後のアクティブラーニングに よる問題演習と解説の反復を 着実に実行する。加えて、 Public Economics, Economics of Development、環境計画論: Environmental Policy?の履修 には、Introduction to Economics, Microeconomics, Macroeconomicsの履修が必須 であることをシラバスへの記 載等を通じて、学生への周知 を各担当 教員が実施すること とする。(元)</p>	<p>国際貢献と関連の深い応用 科目として設置した3年次に 開講する「Econometrics」、 「Economics of Development」、「Public Economics」の履修において は、「Microeconomics」と 「Macroeconomics」を事前に 履修するよう指導する。2年 次に開講する 「Microeconomics」と 「Macroeconomics」の両科目 を週2回の授業とし、それぞ れの基礎的な理論と経済数学 のトレーニングを並行して行 う計画。(30)</p> <p>Introduction to Economics, Microeconomics, Macroeconomics, Public Economicsの全てで、標準的な 入門レベルの教科書として定 評のあるMankiw "ECONOMICS 8th ed." CENGAGEを採用し た。その上で、教科書の理解 を完全なものとするため、上 記科目の講義内容を有機的に 連携し、学生が段階的に経済 学を学修できるよう留意し た。さらに、各単元の講義を 終える毎に、内容の理解定着 を目的として授業時間内に問 題演習と教員による解説をア クティブラーニング形式で反 復して実施し、学習効果を高 めることに留意した。 特に経済数学に関しては、 本学の入試科目および学習課 程を踏まえ、教科書の理解を 可能とする基礎的な内容に絞 り、先の問題演習と解説の反 復にこれを組み込みつつ、学 生の確実な学修が可能となる よう留意した。 また、Introduction to Economics, Microeconomics, Macroeconomicsの有機的連携 は、Economics of DevelopmentとEnvironmental Policyへの発展を意識し、両 科目の体系的学修を可能とす る内容とした。(元)</p>

留意事項

履行中

履行中

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
		<p>Introduction to Economics、Microeconomics、Macroeconomics、Public Economicsの全てで、標準的な入門レベルの教科書として定評のあるMankiw "ECONOMICS 8th ed." CENGAGEを採用した。その上で、教科書の理解を完全なものとするため、上記科目の講義内容を有機的に連携し、学生が段階的に経済学を学修できるよう留意した。さらに、各単元の講義を終える毎に、内容の理解定着を目的として授業時間内に問題演習と教員による解説をアクティブラーニング形式で反復して実施し、学習効果を高めることに留意した。</p> <p>特に経済数学に関しては、本学の入試科目および学習課程を踏まえ、教科書の理解を可能とする基礎的な内容に絞り、先の問題演習と解説の反復にこれを組み込みつつ、学生の確実な学修が可能となるよう留意した。</p> <p>また、Introduction to Economics、Microeconomics、Macroeconomicsの有機的連携は、Economics of DevelopmentとEnvironmental Policyへの発展を意識し、両科目の体系的学修を可能とする内容とした。(2)</p>	履行済
認 可 時 (30年)	<p>2. 「Community Engagement」のうちインターン型の各科目の説明において、専門科目やコア科目との関連性についての説明が十分ではないため、講義科目等により修得した専門的知識を活用するという視点を取り入れた学修であることが明確になるよう、事前・事後学修において指導を行うなどの工夫に努めること。</p>	<p>留意事項</p> <p>事前学修については、1年次コア科目「Global Engagement」を現在開講し、人類共通のグローバルな諸問題（国連が提唱している持続可能な開発に関する17の目標）に関する広い認識を持ち、その解決への志と学問知の活用手法を携えてローカルなコミュニティ（地域・企業・大学等）で活かすことについて順次解説している。(30)</p> <p>事前学修については、1年次コア科目「Global Engagement」を現在開講し、人類共通のグローバルな諸問題（国連が提唱している持続可能な開発に関する17の目標）に関する広い認識を持ち、その解決への志と学問知の活用手法を携えてローカルなコミュニティ（地域・企業・大学等）で活かすことについて順次解説している。(元)</p> <p>全てのプログラムに関して、「人類共通のグローバルな諸問題」に関連した活動計画を設定し、事後学修については、実習先で学問知を活用して調査・研究・実践を行い、その成果を全関係者の前で報告することを共通事項とし、この報告会において、どのような問題に関して、どのような意味で、どの程度、国際貢献の観点からの活動が達成できたかを確認する。(2)</p>	<p>全てのプログラムに関して、「人類共通のグローバルな諸問題」に関連した活動計画を設定し、事後学修については、実習先で学問知を活用して調査・研究・実践を行い、その成果を全関係者の前で報告することを共通事項とし、この報告会において、どのような問題に関して、どのような意味で、どの程度、国際貢献の観点からの活動が達成できたかを確認する。(30)</p> <p>全てのプログラムに関して、「人類共通のグローバルな諸問題」に関連した活動計画を設定し、事後学修については、実習先で学問知を活用して調査・研究・実践を行い、その成果を全関係者の前で報告することを共通事項とし、この報告会において、どのような問題に関して、どのような意味で、どの程度、国際貢献の観点からの活動が達成できたかを確認する。(元)</p> <p>履行中 履行中 履行済</p>

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<国際貢献学部 グローバルスタディーズ学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 1年間で履修登録できる上限単位数を40単位とする。	補正申請及び再補正申請時の審査意見に則して、1年次及び2年次で修得すべき単位数が増えたことで、選択科目の選択肢の幅が狭まったことに加え、2年次の秋学期又は3年次の春学期に履修するCommunity Engagementに必要な選択科目を十分に履修できないので、1年次についてのみ上限単位数を48単位とした。(30)
② Community Engagement S4 の実習国はシンガポールとする。	現地受け入れ先企業の経営体制の変化および費用の高騰によりプログラム実施が困難となったため、実習先を本校の協定校である南イリノイ大学（アメリカ合衆国）へ変更した。(資料1参照) (2)
③ Community Engagement S5 の実習国は香港とする。	デモ・暴動等により現地の治安が悪化したため、学生の安全の確保が困難と判断し、実習先を京都市中央卸売市場に変更した。(2)
④ Community Engagement S1～S4の実習国はそれぞれT1 マレーシア、S2 オーストラリア、S3 カナダ、S4 アメリカ とする。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、外務省の海外安全情報の感染症危険度レベルがマレーシア、オーストラリア、カナダ、アメリカの全てがレベル3（渡航は止めてください（渡航中止勧告））、となった。そのため令和2年度については全海外プログラムを中止とし、各海外プログラムに参加する予定であった学生については、別途国内プログラムもしくは次年度以降の海外プログラムへの振り替えを調整中である。(資料2、資料3、資料4参照) (2)
⑤ Community Engagement S5、S6の実施時期は8月～10月とする。	国内の実施予定であるCommunity Engagement (S5、S6) は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い令和2年度については、実施可能な場合は各プログラムの実施時期を原則令和3年2～3月（春季休暇期間）に移行する。(資料4、資料5参照) (2)

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>FD委員会を設置し、実施している（2004年からFD実施準備委員会、2008年からFD委員会を設置）。構成員は、副学長、リエゾンオフィサー他、学長が委嘱する教職員14名で活動を展開している。</p> <p>SD委員会は、2012年に設置し実施している。構成員は、事務局長、事務局次長、人事課長、他事務職員11名及び教員3名の合計17名で活動を展開している。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>2019年度FD委員会開催状況 第1回（5月16日）、第2回（6月27日）、第3回（7月18日）、第4回（10月10日）、第5回（1月23日） 委員の構成：教員12名 事務職員2名 計14名</p> <p>2019年度SD委員会開催状況 第1回（5月31日）、第2回（7月30日）、第3回（3月26日） 委員の構成：教員3名、事務職員14名 計17名</p>

c 委員会の審議事項等

FD委員会審議事項等

- 第1回 1. 2019年度事業計画について
2. 委員の役割分担について
3. 2019年度夏季FD研修会について
4. 第2期5カ年計画アクションプランについて
- 第2回 1. 2019年度夏季FD研修会について
2. 授業アンケート実施時期の見直しについて
- 第3回 1. 2019年度夏季FD研修会について
- 第4回 1. 2019年度夏季FD研修会について
2. 2019年度冬季FD研修会の計画について
3. 春学期授業アンケート結果の報告について
- 第5回 1. 2019年度冬季FD研修会の計画について
2. 秋学期授業アンケート結果の報告について

SD委員会審議事項等

- 第1回 1. 副委員長の委嘱、書記について
2. 2019年度(令和元年度)のSD活動(年間計画)について
3. 夏季専任教職員研修(SD)について
4. 英語講座について
- 第2回 1. 夏季専任教職員研修(SD)の2019年度テーマについて
- 第3回 1. 2020年度夏季専任教職員研修(SD)の日程について
2. 2019年度SD報告書について
3. 2020年度SD委員について

② 実施状況

a 実施内容

FD委員会

- ・2019年度夏季専任教員研修会(FD)
- ・2019年度冬季専任教員研修会(FD)
- ・国際貢献学部FD
- ・外国語学部・短期大学合同FD

SD委員会

- ・夏季専任教職員研修(SD)
- ・学内英語講座
- ・人権講話

b 実施方法

- ・FD委員会
委員長が必要に応じ招集し、開催する。
- ・2019年度夏季専任教員研修会(FD)
内容についてはFD委員会で企画立案し、開催日程については学年暦に記載した上で、教授会等で周知している。専任教員は校務による理由以外は、基本的には全員参加としている。
- ・2019年度冬季専任教員研修会(FD)
FD委員が企画立案し、教授会等で周知の上参加を募った。
- ・国際貢献学部FD
学部長が必要に応じ招集し、開催する。
- ・外国語学部・短期大学合同FD
学部長が必要に応じ招集し、開催する。
- ・SD委員会
委員長が必要に応じ招集し、開催する。
- ・夏季専任教職員研修(SD)
研修内容についてはSD委員会で企画立案し、開催日程については学年歴に記載した上、職員朝礼、職員会議等で周知している。専任職員は校務による理由以外は、全員参加としている。「FD・SDIにおける連携協力に関する協定」を結んでいる大学職員も参加している。
- ・学内英語講座
職員全員にメール等で周知し、参加者を募っている。
- ・人権講話
職員朝礼、職員会議等で周知及び、教職員全員にメール配信をしている。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

・2019年度夏季専任教員研修会（FD）

開催日：9月10日

開催場所：本学4号館4・5階

テーマ：京都外国語大学・京都外国語短期大学の学生にとっての社会人基礎力とは？

参加者数：94名

内容：

1. 全体会（13:10～14:40）

基調講演：(株)リアセック 根本康宏氏

「基礎力テストPROGから見る京都外大生の強みと課題」

質疑応答

2. 分科会（15:20～17:50）

第1分科会：国際貢献学を学ぶために：Google Appsを用いた授業展開

参加者数：14名

第2分科会：グローバルシティズンシップ教育の既存の取り組みとの接続可能性

参加者数：9名

第3分科会：言語運用能力の学修目標とその評価

参加者数：19名

第4分科会：100分授業は「教育の質の向上」につながっているのか—10分の活用法と授業準備の工夫—

参加者数：15名

第5分科会：語学教育と「教養教育」：その連立運用に関する課題と具体的取組み

参加者数：18名

・2019年度冬季専任教員研修会（FD）

開催日：2月20日（13:00～15:00）

開催場所：本学11号館2階会議室

参加者数：37名

内容：

1. 講演 村上正行先生（大阪大学教授）

「授業アンケートについて考える」

2. グループディスカッション

・国際貢献学部FD

開催日：9月11日（16:00～18:00）

開催場所：本学11号館2階ラウンジ

テーマ：カリキュラム改革

内容：グループ討議、質疑応答

・外国語学部・短期大学合同FD

開催日：1月23日（15:30～17:30）

開催場所：11号館2階会議室

登壇者：相川真佐夫（教務部長 キャリア英語科）

大越翼（スペイン語学科）

テーマ：外国語学部のカリキュラム改訂について考える

第一部：15:50～16:35 新カリキュラムの説明（相川先生）

第二部：16:35～16:50 教養系科目についての提言（大越先生）

第三部：16:50～17:30 質疑応答および討論（司会 近藤先生）

・夏季専任教職員研修（SD）

開催日：8月9日（9:20～16:30）

開催場所：学内

参加人数：職員122名 教員11名 協定大学6名

テーマ：「令和の時代をどのように切り抜けるか ～多様化した社会に対応できる教職員力～」

プログラム：

9:20～9:30 開会挨拶

9:30～11:30 基調講演「私学をめぐる諸問題と今後教職員に期待すること」

日本私立大学協会 常務理事・事務局長 小出秀文氏

代理 日本私立大学協会 事務局次長 岡田 誠氏

13:30～14:40 講演 「いまから教職員が取り組んでいくべきこと」

広島経済大学 常務理事 松井寿貞氏

14:50～15:50 グループワーク

16:00～16:30 研修まとめ

- ・学内英語研修（中級以上）
開催日：11月20日・22日・12月4日・11日・18日 18:00～19:00
開催場所：学内
参加人数：9名
講師：Jeremy White先生

Day 1. Emailing in English

In this lesson students will learn the appropriate way of emailing in English.

Day 2. Translating from Japanese to English (posters)

In this lesson students will learn what to do and not to do when translating the same content for both an English and Japanese audience.

Day 3. English discussions/meetings

In this lesson students will learn the best ways to have a discussion/meeting with staff and students.

Day 4. Business trip English

In this lesson students will learn about the most effective ways to communicate in English during a business trip to an English speaking country.

Day 5. Using translation devices

In this lesson students will learn about the most effective way to use translation devices and software to improve their English accuracy.

- ・学内英語研修（入門・初級）
開催日：11月22日・29日・12月6日・13日・20日 18:00～19:00
開催場所：学内
参加人数：7名
講師：泉 宏朗先生

第1回：電話を受ける 練習1～3、電話対応出来ない理由

第2回：電話を受ける 練習4、その他の表現

第3回：窓口対応（学生）練習1～3

第4回：窓口対応（教員）補講日のお願い、教室変更のお願い

第5回：場所案内、連れていく、地図を使う、キーフレーズ

- ・人権講話

開催日：2月17日

開催場所：学内

参加者数：教職員95名

内容：「あなたがパワハラ行為者とならないために ～パワハラ法令化～」

講師：公益社団法人21世紀職業財団 深海慶子氏

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

夏季専任教員研修会（FD）及び冬季専任教員研修会（FD）における組織的・全学的FD活動は、教養教育も含めた幅広い分野で授業改善に活かすよう取り組んでいる。
具体的な授業改善については個々の教員が「授業アンケート」の結果を踏まえ、学生の授業に対する満足度を上げるための改善を心掛けていることはいうまでもなく、学科別や科目担当者別で協議する機会を設け、教員間で協力しながら授業改善に取り組んでいる。

また、教員評価制度により、学部長が行う学科長面談においても授業改善の取組みについて確認をしている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

授業時間中にスマートフォンを用いて、2回実施した。

2019年7月8日～7月13日（全科目）

2020年1月6日～1月11日（全科目）

b 教員や学生への公開状況、方法等

Webによる全学生への公開（過去3年間分閲覧可能）

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

【該当なし】

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的どおりに履行すべく、順調にその取り組みを行っている。なお、自己点検・評価に関する学内最高決定機関は「自己点検・評価運営委員会」であり、その構成員は次のとおりである。

- (1) 学長
- (2) 副学長
- (3) リエゾンオフィサー
- (4) 大学院研究科長
- (5) 学部長
- (6) 総合企画室長
- (7) FD委員会委員長
- (8) シラバス点検実施委員会委員長
- (9) 法人部長
- (10) 事務局長
- (11) その他、運営委員会が指名した若干名の専任教育職員及び事務職員

また、単に自己点検・評価の実施で終わることなく着実に改善活動へと進展できるよう、現在、内部質保証並びに学校教育法・私立学校法等の法改正に伴う対応について検討を重ねている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- (1) 平成28年度 大学機関別認証評価 自己点検評価書…平成28年度公表
- (2) 平成28年度 大学機関別認証評価 評価報告書（高等教育評価機構からの評価結果）…平成28年度公表
- (3) FACT BOOK（大学の基礎データ集）…毎年度公表
- (4) 各種学生アンケート…実施後、すみやかに公表
 - ・授業アンケート
 - ・新入生アンケート
 - ・在学生アンケート
 - ・卒業時アンケート

b 公表方法

- (1) 平成28年度 大学機関別認証評価 自己点検評価書…本学ホームページ
- (2) 平成28年度 大学機関別認証評価 評価報告書（高等教育評価機構からの評価結果）…本学ホームページ
- (3) FACT BOOK（大学の基礎データ集）…本学ホームページ及び冊子発行
- (4) 各種学生アンケート…本学ホームページ
 - ・授業アンケート
 - ・新入生アンケート
 - ・在学生アンケート
 - ・卒業時アンケート

③ 認証評価を受ける計画

平成28年度に公益財団法人日本高等教育評価機構による認証評価を受審し、適合の評価結果を得た。次回は、令和5年度までに公益財団法人日本高等教育評価機構の認証評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人京都外国語大学

(2) 大学名

京都外国語大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒615-8558

京都府京都市右京区西院笠目町6番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(モリタ ヨシカツ) 森田 嘉一 (昭和51年9月)		
学長	(マツダ タケシ) 松田 武 (平成22年8月)		
学部長	(タケウチ トシタカ) 竹内 俊隆 (平成30年4月)		
学科長	(バーグランド ジェフリー リー) バーグランド ジェフリー リー (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)

令和2年度に報告する内容 → (2)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
国際貢献学部 グローバル 観光学科 学士（グローバル 観光学）	経済学関係 文学関係	年 4	人 120	年次 人 20	人 520	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 120 (-) [20]	人 () []	人 120 (-) [20]	人 () []	人 120 (20) [20]	人 () []	人 () []	1.13倍	一倍
志願者数	() []	() []	() []	() []	753 (-) [9]	- (-) [-]	1022 (-) [14]	- (-) [-]	885 (1) [77]	- (-) [-]	- (-) [-]		
受験者数	() []	() []	() []	() []	736 (-) [9]	- (-) [-]	1008 (-) [14]	- (-) [-]	854 (1) [73]	- (-) [-]	- (-) [-]		
合格者数	() []	() []	() []	() []	219 (-) [9]	- (-) [-]	239 (-) [13]	- (-) [-]	232 (1) [32]	- (-) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	138 (-) [7]	- (-) [-]	137 (-) [11]	- (-) [-]	133 (1) [17]	- (-) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A					1.15		1.14		1.1				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次					132 [5]	— [—]	133 [11]	— [—]	133 [17]	— [—]	※2020年度入学の留学生については、2020年5月1日現在で日本に在留し、留学ビザを取得しているものの人数とする。 ※3年次生の人数には、2020年度編入生1名（留学生0名）を含む。
2年次							134 [5] (—)	— [—] (—)	133 [11] (—)	— [—] (—)	
3年次									133 [5] (—)	— [—] (—)	
4年次											
計	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	132 [5] (—)	— [—] (—)	267 [16] (—)	— [—] (—)	399 [33] (—)	— [—] (—)	

・令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	人	人	平成28年度	人	人	
平成29年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
平成30年度	138 人	6 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	6 人	2 人	・他の教育機関へ入学(1人)・就学意欲の低下(1人)・学費未納(2人) [・経済的困窮(1人)・兵役(1人)]
令和元年度	271 人	4 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	4 人	0 人	・就学意欲の低下(2人)・他の教育機関へ入学(2人)
令和2年度	399 人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
合 計		10 人		10 人	2 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{6}{138} = \boxed{4.34} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{271} = \boxed{1.47} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{399} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<国際貢献学部 グローバル観光学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	Global Engagement	1前	2								兼1
	グローバル観光概論	1前	2			1					
	京都文化概論	1前	2					1			
	Community Engagement Workshop I	1前	2			5	1	1			
	経営学概論	1前	2								兼1
	経済学概論	1後	2				1				
	Global Engagement and Peace (T)	1後	2				1				
	異文化間コミュニケーション論A	1後	2			1					
	異文化間コミュニケーション論B	1後	2			1					
	グローバル地域研究A	2前	2				1				
	グローバル地域研究B	2前	2				1				
	Community Engagement Workshop II	2前	2			5	1	1			
	Community Engagement T1	2後	6			1					兼1
	Community Engagement T2	2後	6			1					
	Community Engagement T3	2後	6			1					
	Community Engagement T4	2後	6			1					
	Community Engagement T5	2後	6					1			
	Community Engagement T6	2後	6			1					
	Community Engagement T7	2後・3前	6			1					
	Community Engagement T8	2後	6								兼1
小計(20科目)	—	16	56	0	7	1	1	0	0	兼3	
観光政策コース科目	New Media Marketing in Tourism	1後		2			1				
	観光まちづくり論	1後		2		1					
	観光行政・政策論	2前		2		1					

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	Global Engagement	1前	2								兼1
	グローバル観光概論	1前	2			1					
	京都文化概論	1前	2						1		
	Community Engagement Workshop I	1前	2			5	2				
	経営学概論	1前	2								兼1
	経済学概論	1後	2				1				
	Global Engagement and Peace (T)	1後	2				1				
	異文化間コミュニケーション論A	1後	2			1					
	異文化間コミュニケーション論B	1後	2			1					
	グローバル地域研究A	2前	2				1				
	グローバル地域研究B	2前	2				1				
	Community Engagement Workshop II	2前	2			5	1	1			兼1
	Community Engagement T1 (未開講)	2後	6			1					
	Community Engagement T2 (未開講)	2後	6			1					
	Community Engagement T3 (未開講)	2後	6			1					
	Community Engagement T4 (未開講)	2後	6			1					
	Community Engagement T5	2後	6					1			
	Community Engagement T6	2後	6			1					
	Community Engagement T7	2後・3前	6			1					
	Community Engagement T8	2後	6								兼1
小計(20科目)	—	16	56	0	8	2	0	0	0	兼2	
観光政策コース科目	New Media Marketing in Tourism	1後		2			1				
	観光まちづくり論	1後		2		1					
	観光行政・政策論	2前		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
観光政策コース科目	New Media Lab	2前	2			1						
	メディア政策論	2前	2			1						
	地域振興論	3前	2			1						
	グローバル観光政策ゼミⅠ	3前	2			3	1	1				
	グローバル観光政策ゼミⅡ	3後	2			3	1	1				
	MICE論	3後	2			1						
	グローバル観光政策ゼミⅢ	4前	2			3	1	1				
	グローバル観光政策ゼミⅣ	4後	2			3	1	1				
	卒業論文または卒業研究 A	4後	2			3	1	1				
	小計(12科目)	—	0	24	0	4	2	1	0	0	0	0
	Kyoto Introduction Methods	1後	2			1						
	会計学入門	1後	2									兼1
	観光マーケティング	2前	2			1						
	旅行ビジネス	2前	2			1						
	エアラインビジネス	2前	2					1				
	観光交通論	3前	2					1				
	グローバル観光ビジネスゼミⅠ	3前	2			3		1				
	グローバル観光ビジネスゼミⅡ	3後	2			3		1				
	サービスインベーション論	3後	2			1						
グローバル観光ビジネスゼミⅢ	4前	2			3		1					
グローバル観光ビジネスゼミⅣ	4後	2			3		1					
卒業論文または卒業研究 B	4後	2			3		1					
小計(12科目)	—	0	24	0	5	0	1	0	0	0	兼1	
観光ビジネスコース科目	観光社会学	1前	2			1						
	観光地理学	1前	2			1						
	多言語観光論	1前	2				1					
	文化遺産と観光	1前	2									兼1
	観光人類学	1後	2									兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
観光政策コース科目	New Media Lab	2前	2			1						
	メディア政策論	2前	2			1						
	地域振興論	3前	2			1						
	グローバル観光政策ゼミⅠ	3前	2			3	2					
	グローバル観光政策ゼミⅡ	3後	2			3	2					
	MICE論	3後	2			1						
	グローバル観光政策ゼミⅢ	4前	2			3	2					
	グローバル観光政策ゼミⅣ	4後	2			3	2					
	卒業論文または卒業研究 A	4後	2			3	2					
	小計(12科目)	—	0	24	0	4	3	0	0	0	0	兼1
	Kyoto Introduction Methods	1後	2			1						
	会計学入門	1後	2									兼1
	観光マーケティング	2前	2			1						
	旅行ビジネス	2前	2			1						
	エアラインビジネス	2前	2									兼1
	観光交通論	3前	2									兼1
	グローバル観光ビジネスゼミⅠ	3前	2			3	5					
	グローバル観光ビジネスゼミⅡ	3後	2			3	5					
	サービスインベーション論	3後	2			1						
グローバル観光ビジネスゼミⅢ	4前	2			3	5						
グローバル観光ビジネスゼミⅣ	4後	2			3	5						
卒業論文または卒業研究 B	4後	2			3	5						
小計(12科目)	—	0	24	0	6	0	0	0	0	0	兼3	
観光ビジネスコース科目	観光社会学	1前	2			1						
	観光地理学	1前	2									兼1
	多言語観光論	1前	2					1				
	文化遺産と観光	1前	2									兼1
	観光人類学	1後	2									兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	観光調査・研究法	1後	2			1							
	京都の歴史	1後	2					1					
	観光メディア論	1後	2			1							
	ミクロ経済学	2前	4				1						
	マクロ経済学	2前	4				1						
	企業財務と会計	2前	2									兼1	
	観光倫理学	2前	2			1							
	インバウンド観光ビジネス	2前	2			1							兼1
	ホテル事業論	2前	2									兼1	
	Game Based Tourism	2前	2				1						
	観光消費者行動論	2前	2			1							
	京都モノ・コト学	2前	2					1					
	サステナブルツーリズム	2前	2									兼1	
	経営組織論	2前	2									兼1	
	経営戦略論	2後	2									兼1	
	スピリチュアルツーリズム	2後	2			1							
	ユニバーサルツーリズム	2後	2									兼1	
	エコ/グリーンツーリズム	2後	2									兼1	
	フードツーリズム	2後	2			1							
	エスニックツーリズム	2後	2									兼1	
スポーツツーリズム	3前	2									兼1		
コンテンツツーリズム	3前	2			1								
東アジアツーリズム事情	3前	2			1								
開発経済学	3前	2									兼1		
公共経済学	3前	2									兼1		
環境計画論	3後	2			1								
観光関連法規	3前	2			1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	観光調査・研究法	1後	2										兼1
	京都の歴史	1後	2						1				
	観光メディア論	1後	2			1							
	ミクロ経済学	2前	4				1						
	マクロ経済学	2前	4				1						
	企業財務と会計	2前	2										兼1
	観光倫理学	2前	2			1							
	インバウンド観光ビジネス	2前	2										兼1
	ホテル事業論	2前	2										兼1
	Game Based Tourism	2前	2						1				
	観光消費者行動論	2前	2			1							
	京都モノ・コト学	2前	2							1			
	サステナブルツーリズム	2前	2										兼1
	経営組織論	2前	2										兼1
	経営戦略論	2後	2										兼1
	スピリチュアルツーリズム	2後	2			1							
	ユニバーサルツーリズム	2後	2										兼1
	エコ/グリーンツーリズム	2後	2										兼1
	フードツーリズム	2後	2			1							
	エスニックツーリズム	2後	2										兼1
スポーツツーリズム	3前	2										兼1	
コンテンツツーリズム	3前	2			1								
東アジアツーリズム事情	3前	2			1								
開発経済学	3前	2										兼1	
公共経済学	3前	2										兼1	
環境計画論	3後	2			1								
観光関連法規	3前	2			1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
コース共通科目	観光まちづくり実践 I (PBL)	3前		2		1								
	観光まちづくり実践 II (PBL)	3後		2		1								
	観光の思想	3後		2		1								
	観光経営論	3後		2		1								
	観光とリスクマネジメント	3後		2		1								
	小計(37科目)	—	6	72	0	5	3	1	0	0		兼11		
	専門科目	Reading Skills for Research	1前	1				1						兼1
		Writing Skills for Research	1前	1				1						兼2
		TOEIC Preparation	1前	1				1						兼2
		IELTS & TOEFL Preparation	1前	1				1						兼1
		Presentation Skills for Research	1後	1										兼2
		Communication Skills for Fieldwork Research	1後	1				2						
		Global Affairs Seminar I	1後	1										兼2
		Hospitality English I	1後	1				1	1					兼1
		English for Academic Research	2前	1				1	1					
		Communication Skills for Tourism	2前	1				1		1				
Global Affairs Seminar II		2前	1										兼2	
Hospitality English II		2前	1				1	1					兼1	
English Workshop for Tourism I		3前	2				1	1						
English Workshop for Tourism II		3後	2				1	1						
Destination Studies I		4前	2					1						
Destination Studies II		4後	2					1						
小計(16科目)	—	20	0	0	1	3	1	0	0		兼6			
日本語演習科目(外国人留学生用)	日本語 I-1	1前		2									兼1	
	日本語 I-2	1前		2									兼1	
	日本語 I-3	1前		2		1								
	日本語 I-4	1前		2		1								
	日本語 II-1	1後		2									兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
コース共通科目	観光まちづくり実践 I (PBL)	3前		2		1							
	観光まちづくり実践 II (PBL)	3後		2		1							
	観光の思想	3後		2		1							
	観光経営論	3後		2		1							
	観光とリスクマネジメント	3後		2									兼1
小計(37科目)	—	6	72	0	5	3	0	0	0		兼13		
専門科目	Reading Skills for Research	1前	1				1						兼1
	Writing Skills for Research	1前	1				1						兼2
	TOEIC Preparation	1前	1				1						兼2
	IELTS & TOEFL Preparation	1前	1				1						兼1
	Presentation Skills for Research	1後	1										兼2
	Communication Skills for Fieldwork Research	1後	1				2						
	Global Affairs Seminar I	1後	1										兼1
	Hospitality English I	1後	1				1	1					兼1
	English for Academic Research	2前	1				1	1					兼2
	Communication Skills for Tourism	2前	1				1		1				兼2
	Global Affairs Seminar II	2前	1										兼1
	Hospitality English II	2前	1				1	1					兼3
	English Workshop for Tourism I	3前	2				1	1					
	English Workshop for Tourism II	3後	2				1	1					
	Destination Studies I	4前	2					1					
	Destination Studies II	4後	2					1					
小計(16科目)	—	20	0	0	1	3	0	0	0		兼10		
日本語演習科目(外国人留学生用)	日本語 I-1	1前		2									兼1
	日本語 I-2	1前		2									兼1
	日本語 I-3	1前		2		1							兼1
	日本語 I-4	1前		2		1							兼1
	日本語 II-1	1後		2									兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	日本語Ⅱ-2	1後		2								兼1
	日本語Ⅱ-3	1後		2		1						
	日本語Ⅱ-4	1後		2		1						
	日本語Ⅲ-1	2前		2								兼1
	日本語Ⅲ-2	2前		2								兼1
	日本語Ⅲ-3	2前		2		1						
	日本語Ⅲ-4	2前		2		1						
	日本語Ⅳ-1	3前		2		1						
	日本語Ⅳ-2	3後		2		1						
	小計(14科目)	—	0	28	0	1	0	0	0	0	0	0
外国語科目	TOEIC Listening I	1前		2								兼1
	TOEIC Listening II	1後		2								兼1
	TOEIC Reading I	1前		2								兼1
	TOEIC Reading II	1後		2								兼1
	TOEIC Intensive I	1前		2								兼1
	TOEIC Intensive II	1後		2								兼1
	Intermediate TOEIC Workshop	1前・1後		2								兼1
	Intermediate IELTS Workshop	1前・1後		2								兼1
	Advanced TOEIC Workshop I	1前・1後		2								兼1
	Advanced IELTS Workshop I	1前・1後		2								兼1
	TOEIC Intensive III	2前		2								兼1
	TOEIC Intensive IV	2後		2								兼1
	Advanced TOEIC Workshop II	2前・2後		2								兼1
	Advanced IELTS Workshop II	2前・2後		2								兼1
	小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0
第2外国語科目	基礎スペイン語	1前		2								兼2
	スペイン語Ⅰ-1	1後		1								兼1
	スペイン語Ⅰ-2	1後		1								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	日本語Ⅱ-2	1後		2								兼1
	日本語Ⅱ-3	1後		2								兼1
	日本語Ⅱ-4	1後		2								兼1
	日本語Ⅲ-1	2前		2								兼1
	日本語Ⅲ-2	2前		2								兼1
	日本語Ⅲ-3	2前		2								兼1
	日本語Ⅲ-4	2前		2		1						
	日本語Ⅳ-1 (未開講)	3前		2		1						
	日本語Ⅳ-2	3後		2		1						
	小計(14科目)	—	0	28	0	1	0	0	0	0	0	0
外国語科目	TOEIC Listening I	1前		2								兼1
	TOEIC Listening II	1後		2								兼1
	TOEIC Reading I	1前		2								兼1
	TOEIC Reading II	1後		2								兼1
	TOEIC Intensive I	1前		2								兼1
	TOEIC Intensive II	1後		2								兼1
	Intermediate TOEIC Workshop	1前・1後		2								兼1
	Intermediate IELTS Workshop	1前・1後		2								兼1
	Advanced TOEIC Workshop I	1前・1後		2								兼1
	Advanced IELTS Workshop I	1前・1後		2								兼1
	TOEIC Intensive III	2前		2								兼1
	TOEIC Intensive IV	2後		2								兼1
	Advanced TOEIC Workshop II	2前・2後		2								兼1
	Advanced IELTS Workshop II	2前・2後		2								兼1
	小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0
第2外国語科目	基礎スペイン語	1前		2								兼2
	スペイン語Ⅰ-1	1後		1								兼1
	スペイン語Ⅰ-2	1後		1								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
外国語科目 第2外国語科目	基礎フランス語	1前		2								兼2
	フランス語 I-1	1後		1								兼1
	フランス語 I-2	1後		1								兼1
	基礎ドイツ語	1前		2								兼2
	ドイツ語 I-1	1後		1								兼1
	ドイツ語 I-2	1後		1								兼1
	基礎ポルトガル語	1前		2								兼2
	ポルトガル語 I-1	1後		1								兼1
	ポルトガル語 I-2	1後		1								兼1
	基礎中国語	1前		2		1						
	中国語 I-1	1後		1								兼1
	中国語 I-2	1後		1								兼1
	基礎イタリア語	1前		2								兼2
	イタリア語 I-1	1後		1								兼1
	イタリア語 I-2	1後		1								兼1
	基礎アラビア語	1前		2								兼2
	アラビア語 I-1	1後		1								兼1
	アラビア語 I-2	1後		1								兼1
	基礎オランダ語	1前		2								兼2
	オランダ語 I-1	1後		1								兼1
	オランダ語 I-2	1後		1								兼1
基礎ロシア語	1前		2								兼1	
ロシア語 I-1	1後		1								兼1	
ロシア語 I-2	1後		1								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
外国語科目 第2外国語科目	基礎フランス語	1前		2								兼2
	フランス語 I-1	1後		1								兼1
	フランス語 I-2	1後		1								兼1
	基礎ドイツ語	1前		2								兼2
	ドイツ語 I-1	1後		1								兼1
	ドイツ語 I-2	1後		1								兼1
	基礎ポルトガル語	1前		2								兼2
	ポルトガル語 I-1	1後		1								兼1
	ポルトガル語 I-2	1後		1								兼1
	基礎中国語	1前		2			1					兼1
	中国語 I-1	1後		1								兼1
	中国語 I-2	1後		1				1				
	基礎イタリア語	1前		2								兼2
	イタリア語 I-1	1後		1								兼1
	イタリア語 I-2	1後		1								兼1
	基礎アラビア語	1前		2								兼2
	アラビア語 I-1	1後		1								兼1
	アラビア語 I-2	1後		1								兼1
	基礎オランダ語	1前		2								兼2
	オランダ語 I-1	1後		1								兼1
	オランダ語 I-2	1後		1								兼1
基礎ロシア語	1前		2								兼1	
ロシア語 I-1	1後		1								兼1	
ロシア語 I-2	1後		1								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
外国語科目 第2外国語科目	スペイン語Ⅱ-1	2前		1							兼1
	スペイン語Ⅱ-2	2前		1							兼1
	スペイン語Ⅲ-1	2後		1							兼1
	スペイン語Ⅲ-2	2後		1							兼1
	フランス語Ⅱ-1	2前		1							兼1
	フランス語Ⅱ-2	2前		1							兼1
	フランス語Ⅲ-1	2後		1							兼1
	フランス語Ⅲ-2	2後		1							兼1
	ドイツ語Ⅱ-1	2前		1							兼1
	ドイツ語Ⅱ-2	2前		1							兼1
	ドイツ語Ⅲ-1	2後		1							兼1
	ドイツ語Ⅲ-2	2後		1							兼1
	ポルトガル語Ⅱ-1	2前		1							兼1
	ポルトガル語Ⅱ-2	2前		1							兼1
	ポルトガル語Ⅲ-1	2後		1							兼1
	ポルトガル語Ⅲ-2	2後		1							兼1
	中国語Ⅱ-1	2前		1		1					
	中国語Ⅱ-2	2前		1		1					
	中国語Ⅲ-1	2後		1							兼1
	中国語Ⅲ-2	2後		1							兼1
	イタリア語Ⅱ-1	2前		1							兼1
	イタリア語Ⅱ-2	2前		1							兼1
	イタリア語Ⅲ-1	2後		1							兼1
イタリア語Ⅲ-2	2後		1							兼1	
アラビア語Ⅱ-1	2前		1							兼1	
アラビア語Ⅱ-2	2前		1							兼1	
アラビア語Ⅲ-1	2後		1							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
外国語科目 第2外国語科目	スペイン語Ⅱ-1	2前		1							兼1
	スペイン語Ⅱ-2	2前		1							兼1
	スペイン語Ⅲ-1	2後		1							兼1
	スペイン語Ⅲ-2	2後		1							兼1
	フランス語Ⅱ-1	2前		1							兼1
	フランス語Ⅱ-2	2前		1							兼1
	フランス語Ⅲ-1	2後		1							兼1
	フランス語Ⅲ-2	2後		1							兼1
	ドイツ語Ⅱ-1	2前		1							兼1
	ドイツ語Ⅱ-2	2前		1							兼1
	ドイツ語Ⅲ-1	2後		1							兼1
	ドイツ語Ⅲ-2	2後		1							兼1
	ポルトガル語Ⅱ-1	2前		1							兼1
	ポルトガル語Ⅱ-2	2前		1							兼1
	ポルトガル語Ⅲ-1	2後		1							兼1
	ポルトガル語Ⅲ-2	2後		1							兼1
	中国語Ⅱ-1	2前		1							兼1
	中国語Ⅱ-2	2前		1							兼1
	中国語Ⅲ-1	2後		1							兼1
	中国語Ⅲ-2	2後		1							兼1
	イタリア語Ⅱ-1	2前		1							兼1
	イタリア語Ⅱ-2	2前		1							兼1
	イタリア語Ⅲ-1	2後		1							兼1
イタリア語Ⅲ-2	2後		1							兼1	
アラビア語Ⅱ-1	2前		1							兼1	
アラビア語Ⅱ-2	2前		1							兼1	
アラビア語Ⅲ-1	2後		1							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
外国語科目	アラビア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	オランダ語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	オランダ語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	オランダ語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	オランダ語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	ロシア語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	ロシア語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	ロシア語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	ロシア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	小計(70科目)	—	0	80	0	1	0	0	0	0	0	0	兼25
	第3外国語科目	マレー・インドネシア語Ⅰ	2前		1								兼1
		マレー・インドネシア語Ⅱ	2後		1								兼1
		トルコ語Ⅰ	2前		1								兼1
		トルコ語Ⅱ	2後		1								兼1
		インド語Ⅰ	2前		1								兼1
		インド語Ⅱ	2後		1								兼1
		タイ語Ⅰ	2前		1								兼1
		タイ語Ⅱ	2後		1								兼1
		ベトナム語Ⅰ	2前		1								兼1
		ベトナム語Ⅱ	2後		1								兼1
スワヒリ語Ⅰ		2前		1								兼1	
スワヒリ語Ⅱ		2後		1								兼1	
小計(12科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	兼6	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
外国語科目	アラビア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	オランダ語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	オランダ語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	オランダ語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	オランダ語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	ロシア語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	ロシア語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	ロシア語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	ロシア語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	小計(70科目)	—	0	80	0	0	0	0	0	0	0	0	兼26
	第3外国語科目	マレー・インドネシア語Ⅰ	2前		1								兼1
		マレー・インドネシア語Ⅱ	2後		1								兼1
		トルコ語Ⅰ	2前		1								兼1
		トルコ語Ⅱ	2後		1								兼1
		インド語Ⅰ	2前		1								兼1
		インド語Ⅱ	2後		1								兼1
		タイ語Ⅰ	2前		1								兼1
		タイ語Ⅱ	2後		1								兼1
		ベトナム語Ⅰ	2前		1								兼1
		ベトナム語Ⅱ	2後		1								兼1
スワヒリ語Ⅰ		2前		1								兼1	
スワヒリ語Ⅱ		2後		1								兼1	
小計(12科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	兼6	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目 地域・文化領域科目	哲学	1前		2							兼1
	世界史A－政治・経済を中心に	1後		2							兼1
	アフリカ文化事情	2前		2							兼1
	ロシア東欧の社会	2前		2							兼1
	Food and Human Culture and Environment	2前		2							兼1
	Eat to Live & Live to Eat - Food around the world	2前		2							兼1
	Intercultural Communication in Practice I	2前		2		1					
	Intercultural Communication in Practice II	2後		2		1					
	現代ヨーロッパ地域事情 I	2前		2							兼1
	現代ヨーロッパ地域事情 II	2後		2							兼1
	現代北米地域事情 I	2前		2							兼1
	現代北米地域事情 II	2後		2							兼1
	現代ラテンアメリカ地域事情 I	2前		2							兼1
	現代ラテンアメリカ地域事情 II	2後		2							兼1
	現代アジア地域事情 I	2前		2							兼1
	現代アジア地域事情 II	2後		2							兼1
	現代中東・アフリカ地域事情 I	2前		2							兼1
	現代中東・アフリカ地域事情 II	2後		2							兼1
	南アジアの歴史と文化 I	2前		2							兼1
	南アジアの歴史と文化 II	2後		2							兼1
ポップカルチャー論	2前		2		1						
世界の諸宗教	2後		2							兼1	
イスラーム世界の思想と社会	2後		2							兼1	
ミュージアムマネジメント (PBL)	2後		2		1						
京都モノ・コト探究 (PBL)	3前		2				1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目 地域・文化領域科目	哲学	1前		2							兼1
	世界史A－政治・経済を中心に	1後		2							兼1
	アフリカ文化事情	2前		2							兼1
	ロシア東欧の社会	2前		2							兼1
	Food and Human Culture and Environment	2前		2							兼1
	Eat to Live & Live to Eat - Food around the world	2前		2							兼1
	Intercultural Communication in Practice I	2前		2			1				
	Intercultural Communication in Practice II	2後		2			1				
	現代ヨーロッパ地域事情 I	2前		2							兼1
	現代ヨーロッパ地域事情 II	2後		2							兼1
	現代北米地域事情 I	2前		2							兼1
	現代北米地域事情 II	2後		2							兼1
	現代ラテンアメリカ地域事情 I	2前		2							兼1
	現代ラテンアメリカ地域事情 II	2後		2							兼1
	現代アジア地域事情 I	2前		2							兼1
	現代アジア地域事情 II	2後		2							兼1
	現代中東・アフリカ地域事情 I	2前		2							兼1
	現代中東・アフリカ地域事情 II	2後		2							兼1
	南アジアの歴史と文化 I	2前		2							兼1
	南アジアの歴史と文化 II	2後		2							兼1
ポップカルチャー論	2前		2							兼1	
世界の諸宗教	2後		2							兼1	
イスラーム世界の思想と社会	2後		2							兼1	
ミュージアムマネジメント (PBL)	2後		2			1					
京都モノ・コト探究 (PBL)	3前		2					1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	政治学	1前		2							兼1	
	Public Diplomacy	1前		2							兼1	
	日本国憲法	1後		2							兼1	
	国際法	2前		2							兼1	
	国際関係論入門	2前		2							兼1	
	国際安全保障論	2前		2							兼1	
	日本経済と経済政策	2前		2							兼1	
	国際経済学の基礎	2前		2							兼1	
	国際開発論	2前		2							兼1	
	マスメディア基礎論	2前		2							兼1	
	模擬国連会議(PBL)	2前		2							兼1	
	国際政治史 I	2前		2							兼1	
	国際政治史 II	2後		2							兼1	
	外交戦略論 I	2前		2							兼1	
	外交戦略論 II	2後		2							兼1	
	国際NGO論	2後		2							兼1	
	国際機構論	2後		2							兼1	
	自然・人間科学領域科目	リーダーシップ概論	1前		2							兼1
		生活と環境	1前		2							兼1
		グローバル環境論	1後		2							兼1
同和教育と人権		1後		2							兼1	
生涯学習概論		1後		2							兼1	
多文化理解と人権		2前		2							兼1	
グローバルリーダーシップ		2前		2							兼1	
都市と環境		2前		2							兼1	
Environmental Issues		2前		2							兼1	
スポーツ政策		2前		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	政治学	1前		2							兼1	
	Public Diplomacy	1前		2							兼1	
	日本国憲法	1後		2							兼1	
	国際法	2前		2							兼1	
	国際関係論入門	2前		2							兼1	
	国際安全保障論	2前		2							兼1	
	日本経済と経済政策	2前		2							兼1	
	国際経済学の基礎	2前		2							兼1	
	国際開発論	2前		2							兼1	
	マスメディア基礎論	2前		2							兼1	
	模擬国連会議(PBL)	2前		2							兼1	
	国際政治史 I	2前		2							兼1	
	国際政治史 II	2後		2							兼1	
	外交戦略論 I	2前		2							兼1	
	外交戦略論 II	2後		2							兼1	
	国際NGO論	2後		2							兼1	
	国際機構論	2後		2							兼1	
	自然・人間科学領域科目	リーダーシップ概論	1前		2							兼1
		生活と環境	1前		2							兼1
		グローバル環境論	1後		2							兼1
同和教育と人権		1後		2							兼1	
生涯学習概論		1後		2							兼1	
多文化理解と人権		2前		2							兼1	
グローバルリーダーシップ		2前		2							兼1	
都市と環境		2前		2							兼1	
Environmental Issues		2前		2							兼1	
スポーツ政策		2前		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然・人間科学領域科目	テクニカルスポーツⅠ	2前	1								兼1	
	テクニカルスポーツⅡ	2後	1								兼1	
	スポーツと国際交流	2後	2								兼1	
	現代と社会環境	2後	2								兼1	
	環境政策	2後	2								兼1	
	Sustainable Development	2後	2								兼1	
	多文化共生(PBL)	2後	2								兼1	
	教養科目	情報技術の実践	1後	2								兼1
		Interactive Webpublishing(PBL)	1後	2			1					
		マルチメディアプレゼンテーション演習	2前	2								兼1
		キャリア形成	2前	2								兼1
		日本のものづくり(PBL)	2前	2				1				
		ツアープランニング(PBL)	2前	2								兼1
		サービス戦略論	2前	2								兼1
		マーケティング戦略論	2前	2								兼1
		サービス・マーケティング	2前	2				1				
		CSRマネジメント	2前	2								兼1
		NGO・NPO活動論	2前	2								兼1
		ビジネスコンビューティングⅠ	2前	2								兼1
ビジネスコンビューティングⅡ		2後	2								兼1	
簿記会計・基礎		2前	2								兼1	
簿記会計・上級		2後	2								兼1	
メディアリテラシー論		2後	2								兼1	
起業と起業文化		2後	2								兼1	
ボランティア活動論		2後	2								兼1	
コミュニティビジネス		2後	2								兼1	
小計(78科目)	—	0	154	0	2	1	2	0	0		兼39	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然・人間科学領域科目	テクニカルスポーツⅠ	2前	1								兼1	
	テクニカルスポーツⅡ	2後	1								兼1	
	スポーツと国際交流	2後	2								兼1	
	現代と社会環境	2後	2								兼1	
	環境政策	2後	2								兼1	
	Sustainable Development	2後	2								兼1	
	多文化共生(PBL)	2後	2								兼1	
	教養科目	情報技術の実践	1後	2								兼1
		Interactive Webpublishing(PBL)	1後	2				1				
		マルチメディアプレゼンテーション演習	2前	2								兼1
		キャリア形成	2前	2								兼1
		日本のものづくり(PBL)	2前	2						1		
		ツアープランニング(PBL)	2前	2								兼1
		サービス戦略論	2前	2								兼1
		マーケティング戦略論	2前	2								兼1
		サービス・マーケティング	2前	2								兼1
		CSRマネジメント	2前	2								兼1
		NGO・NPO活動論	2前	2								兼1
		ビジネスコンビューティングⅠ	2前	2								兼1
ビジネスコンビューティングⅡ		2後	2								兼1	
簿記会計・基礎		2前	2								兼1	
簿記会計・上級		2後	2								兼1	
メディアリテラシー論		2後	2								兼1	
起業と起業文化		2後	2								兼1	
ボランティア活動論		2後	2								兼1	
コミュニティビジネス		2後	2								兼1	
小計(78科目)	—	0	154	0	2	2	0	0	0		兼41	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
日本学 インスティテュート 科目	Business Administration in Japan	1前		2								兼1
	Current Japan and Tradition	1前		2								兼1
	Japan Pop Cultures	1前		2								兼1
	Japan seen through animations	1前		2								兼1
	Japanese Diplomacy and Security	1前		2								兼1
	Japanese Economy	1前		2								兼1
	Japanese Geography	1前		2								兼1
	Japanese History	1前		2								兼1
	Japanese History and Culture	1前		2								兼1
	Research of Japanese Culture	1前		2								兼1
	Japanese Major Corporations	1後		2								兼1
	Japanese Perspectives on Global Peace-Building Initiatives	1後		2								兼1
	Japanese Philosophy	1後		2								兼1
	Destination Kyoto	1後		2		1						兼1
	Media in Japan	1後		2								兼1
	Modern Japanese History	1後		2								兼1
	Religions in Japan	1後		2								兼1
小計(17科目)		—	0	34	0	1	0	0	0	0	0	兼12
博物館学 芸員課程 科目	博物館概論	1後		2		1						兼1
	博物館展示論	2前		2								兼1
	博物館教育論	2前		2								兼1
	博物館資料論	2後		2		1						兼1
	博物館実習Ⅰ	2後		2								兼1
	博物館経営論	3前		2								兼1
	博物館情報・メディア論	3前		2		1						兼1
	博物館実習Ⅱ	3前		1		1						兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
日本学 インスティテュート 科目	Business Administration in Japan	1前		2								兼1
	Current Japan and Tradition	1前		2								兼1
	Japan Pop Cultures	1前		2								兼1
	Japan seen through animations	1前		2								兼1
	Japanese Diplomacy and Security	1前		2								兼1
	Japanese Economy	1前		2								兼1
	Japanese Geography	1前		2								兼1
	Japanese History	1前		2								兼1
	Japanese History and Culture	1前		2								兼1
	Research of Japanese Culture (未開講)	1前		2								兼1
	Japanese Major Corporations	1後		2								兼1
	Japanese Perspectives on Global Peace-Building Initiatives (未開講)	1後		2								兼1
	Japanese Philosophy	1後		2								兼1
	Destination Kyoto	1後		2		1						兼1
	Media in Japan	1後		2								兼1
	Modern Japanese History	1後		2								兼1
	Religions in Japan	1後		2								兼1
小計(17科目)		—	0	34	0	1	0	0	0	0	0	兼12
博物館学 芸員課程 科目	博物館概論	1後		2		1						兼1
	博物館展示論	2前		2								兼1
	博物館教育論	2前		2								兼1
	博物館資料論	2後		2		1						兼1
	博物館実習Ⅰ	2後		2								兼1
	博物館経営論	3前		2								兼1
	博物館情報・メディア論	3前		2		1						兼1
	博物館実習Ⅱ	3前		1		1						兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助		
博課程科目 博物館学芸員	博物館実習Ⅲ	3後		1		1						兼1
	博物館資料保存論	3後		2								
	小計(10科目)	—	0	18	0	1	0	0	0	0	兼4	
合計(312科目)			—	42	530	0	8	4	2	0	0	兼102
卒業要件及び履修方法												
専門科目	コア科目		26単位									
	観光政策・観光ビジネス コース科目(注1)		20単位									
	コース共通科目		16単位									
	英語演習科目(日本語を母語とする学生用)		20単位									
	日本語演習科目(外国人留学生用)		(24単位)									
外国語科目	英語強化科目		—									
	第2外国語科目		6単位(—)									
	第3外国語科目(注2)		—									
教養科目			16単位									
	日本学インスティテュート科目(注3)		4単位									
	自由選択(注4)		16単位(18単位)									
	合計		124単位									
<p>注1 いずれかのコースから20単位を修得しなければならない。ただし、ゼミ以外の科目は必修とする。</p> <p>注2 第2外国語以外の外国語を修得する場合の科目区分である。</p> <p>注3 学部・学科間を横断して提供する授業科目区分である。</p> <p>注4 自由選択は、大学以外の教育施設等における学修の認定単位および他の科目区分で必要単位を超えて修得した単位を算入する科目区分である。 ()は外国人留学生の必要単位数である。</p> <p>履修登録単位の制限:1年間で履修登録できる上限単位を40単位とする。前年度の単位あたりの成績評価の平均値を示すGPA評価が1.3以下の学生には上限単位を1年間36単位に制限する。</p> <p>集中講義は学期の前半または後半に集中して授業を行い、必要な授業時間を確保する。</p>												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助		
博課程科目 博物館学芸員	博物館実習Ⅲ	3後		1		1						兼1
	博物館資料保存論	3後		2								
	小計(10科目)	—	0	18	0	1	0	0	0	0	兼4	
合計(312科目)			—	42	530	0	9	4	0	0	0	兼116
卒業要件及び履修方法												
専門科目	コア科目		26単位									
	観光政策・観光ビジネス コース科目(注1)		20単位									
	コース共通科目		16単位									
	英語演習科目(日本語を母語とする学生用)		20単位									
	日本語演習科目(外国人留学生用)		(24単位)									
外国語科目	英語強化科目		—									
	第2外国語科目		6単位(—)									
	第3外国語科目(注2)		—									
教養科目			16単位									
	日本学インスティテュート科目(注3)		4単位									
	自由選択(注4)		16単位(18単位)									
	合計		124単位									
<p>注1 いずれかのコースから20単位を修得しなければならない。ただし、ゼミ以外の科目は必修とする。</p> <p>注2 第2外国語以外の外国語を修得する場合の科目区分である。</p> <p>注3 学部・学科間を横断して提供する授業科目区分である。</p> <p>注4 自由選択は、大学以外の教育施設等における学修の認定単位および他の科目区分で必要単位を超えて修得した単位を算入する科目区分である。 ()は外国人留学生の必要単位数である。</p> <p>履修登録単位の制限:1年間で履修登録できる上限単位を40単位とする。前年度の単位あたりの成績評価の平均値を示すGPA評価が1.3以下の学生には上限単位を1年間36単位に制限する。</p> <p>集中講義は学期の前半または後半に集中して授業を行い、必要な授業時間を確保する。</p>												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任手
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	Global Engagement	1前	2								兼1
	グローバル観光概論	1前	2			1					
	京都文化概論	1前	2					1			
	Community Engagement Workshop I	1前	2			5	1	1			
	経営学概論	1前	2								兼1
	経済学概論	1後	2				1				
	Global Engagement and Peace (T)	1後	2			1					
	異文化間コミュニケーション論A	1後	2			1					
	異文化間コミュニケーション論B	1後	2			1					
	グローバル地域研究A	2前	2				1				
	グローバル地域研究B	2前	2			1					
	Community Engagement Workshop II	2前	2			5	1	1			
	Community Engagement T1	2後	6			1					兼1
	Community Engagement T2	2後	6			1					
	Community Engagement T3	2後	6			1					
	Community Engagement T4	2後	6			1					
	Community Engagement T5	2後	6					1			
	Community Engagement T6	2後	6			1					
	Community Engagement T7	2後・3前	6			1					
	Community Engagement T8	2後	6								兼1
小計(20科目)	—	16	56	0	7	1	1	0	0	兼3	
観光政策コース科目	New Media Marketing in Tourism	1後	2			1					
	観光まちづくり論	1後	2			1					
	観光行政・政策論	2前	2			1					
	New Media Lab	2前	2				1				
	メディア政策論	2前	2			1					
地域振興論	3前	2			1						

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任手
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	Global Engagement	1前	2								兼1
	グローバル観光概論	1前	2			1					
	京都文化概論	1前	2					1			
	Community Engagement Workshop I	1前	2			5	1	1			
	経営学概論	1前	2								兼1
	経済学概論	1後	2				1				
	Global Engagement and Peace (T)	1後	2			1					
	異文化間コミュニケーション論A	1後	2			1					
	異文化間コミュニケーション論B	1後	2			1					
	グローバル地域研究A	2前	2				1				
	グローバル地域研究B	2前	2			1					
	Community Engagement Workshop II	2前	2			5	1	1			
	Community Engagement T1	2後	6			1					兼1
	Community Engagement T2	2後	6			1					
	Community Engagement T3	2後	6			1					
	Community Engagement T4	2後	6			1					
	Community Engagement T5	2後	6					1			
	Community Engagement T6	2後	6			1					
	Community Engagement T7	2後・3前	6			1					
	Community Engagement T8	2後	6								兼1
小計(20科目)	—	16	56	0	7	1	1	0	0	兼3	
観光政策コース科目	New Media Marketing in Tourism	1後	2			1					
	観光まちづくり論	1後	2			1					
	観光行政・政策論	2前	2			1					
	New Media Lab	2前	2				1				
	メディア政策論	2前	2			1					
地域振興論	3前	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	観光政策ゼミⅠ	3前		2		3	1	1					
	観光政策ゼミⅡ	3後		2		3	1	1					
	MICE論	3後		2			1						
	グローバル観光政策ゼミⅢ	4前		2		3	1	1					
	グローバル観光政策ゼミⅣ	4後		2		3	1	1					
	卒業論文または卒業研究 A	4後		2		3	1	1					
	小計(12科目)	—	0	24	0	4	2	1	0	0	0	0	
	Kyoto Introduction Methods	1後		2		1							
	会計学入門	1後		2								兼1	
	観光マーケティング	2前		2		1							
	旅行ビジネス	2前		2		1							
	エアラインビジネス	2前		2				1					
	観光交通論	3前		2				1					
	グローバル観光ビジネスゼミⅠ	3前		2		3		1					
	グローバル観光ビジネスゼミⅡ	3後		2		3		1					
サービスインベーション論	3後		2		1								
グローバル観光ビジネスゼミⅢ	4前		2		3		1						
グローバル観光ビジネスゼミⅣ	4後		2		3		1						
卒業論文または卒業研究 B	4後		2		3		1						
小計(12科目)	—	0	24	0	5	0	1	0	0	0	兼1		
観光社会学	1前		2		1								
観光地理学	1前		2		1								
多言語観光論	1前		2		1								
文化遺産と観光	1前		2								兼1		
観光人類学	1後		2								兼1		
観光調査・研究方法	1後		2		1								
京都の歴史	1後		2				1						
観光メディア論	1後		2		1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	観光政策ゼミⅠ	3前		2		3	1	1					
	観光政策ゼミⅡ	3後		2		3	1	1					
	MICE論	3後		2			1						
	グローバル観光政策ゼミⅢ	4前		2		3	1	1					
	グローバル観光政策ゼミⅣ	4後		2		3	1	1					
	卒業論文または卒業研究 A	4後		2		3	1	1					
	小計(12科目)	—	0	24	0	4	2	1	0	0	0	0	
	Kyoto Introduction Methods	1後		2		1							
	会計学入門	1後		2								兼1	
	観光マーケティング	2前		2		1							
	旅行ビジネス	2前		2		1							
	エアラインビジネス	2前		2				1					
	観光交通論	3前		2				1					
	グローバル観光ビジネスゼミⅠ	3前		2		3		1					
	グローバル観光ビジネスゼミⅡ	3後		2		3		1					
サービスインベーション論	3後		2		1								
グローバル観光ビジネスゼミⅢ	4前		2		3		1						
グローバル観光ビジネスゼミⅣ	4後		2		3		1						
卒業論文または卒業研究 B	4後		2		3		1						
小計(12科目)	—	0	24	0	5	0	1	0	0	0	兼1		
観光社会学	1前		2		1								
観光地理学	1前		2		1								
多言語観光論	1前		2		1								
文化遺産と観光	1前		2								兼1		
観光人類学	1後		2								兼1		
観光調査・研究方法	1後		2		1								
京都の歴史	1後		2				1						
観光メディア論	1後		2		1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	コース共通科目											
	ミクロ経済学	2前	4			1						
	マクロ経済学	2前	4			1						
	企業財務と会計	2前	2								兼1	
	観光倫理学	2前	2			1						
	インバウンド観光ビジネス	2前	2			1						
	ホテル事業論	2前	2								兼1	
	Game Based Tourism	2前	2			1						
	観光消費者行動論	2前	2			1						
	京都モノ・コト学	2前	2					1				
	サステナブルツーリズム	2前	2								兼1	
	経営組織論	2前	2								兼1	
	経営戦略論	2後	2								兼1	
	スピリチュアルツーリズム	2後	2			1						
	ユニバーサルツーリズム	2後	2								兼1	
	エコ/グリーンツーリズム	2後	2								兼1	
	フードツーリズム	2後	2			1						
	エスニックツーリズム	2後	2								兼1	
	スポーツツーリズム	3前	2								兼1	
	コンテンツツーリズム	3前	2			1						
東アジアツーリズム事情	3前	2			1							
開発経済学	3前	2								兼1		
公共経済学	3前	2								兼1		
環境計画論	3後	2			1							
観光関連法規	3前	2			1							
観光まちづくり実践 I (PBL)	3前	2			1							
観光まちづくり実践 II (PBL)	3後	2			1							
観光の思想	3後	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	コース共通科目											
	ミクロ経済学	2前	4			1						
	マクロ経済学	2前	4			1						
	企業財務と会計	2前	2									兼1
	観光倫理学	2前	2			1						
	インバウンド観光ビジネス	2前	2			1						
	ホテル事業論	2前	2									兼1
	Game Based Tourism	2前	2					1				
	観光消費者行動論	2前	2			1						
	京都モノ・コト学	2前	2							1		
	サステナブルツーリズム	2前	2									兼1
	経営組織論	2前	2									兼1
	経営戦略論	2後	2									兼1
	スピリチュアルツーリズム	2後	2			1						
	ユニバーサルツーリズム	2後	2									兼1
	エコ/グリーンツーリズム	2後	2									兼1
	フードツーリズム	2後	2			1						
	エスニックツーリズム	2後	2									兼1
	スポーツツーリズム	3前	2									兼1
	コンテンツツーリズム	3前	2			1						
東アジアツーリズム事情	3前	2			1							
開発経済学	3前	2									兼1	
公共経済学	3前	2									兼1	
環境計画論	3後	2			1							
観光関連法規	3前	2			1							
観光まちづくり実践 I (PBL)	3前	2			1							
観光まちづくり実践 II (PBL)	3後	2			1							
観光の思想	3後	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース共通科目	観光経営論	3後		2		1						
	観光とリスクマネジメント	3後		2		1						
	小計(37科目)	—	6	72	0	5	3	1	0	0	兼11	
英語演習科目	Reading Skills for Research	1前	1				1					兼1
	Writing Skills for Research	1前	1					1				兼2
	TOEIC Preparation	1前	1					1				兼2
	IELTS & TOEFL Preparation	1前	1					1				兼1
	Presentation Skills for Research	1後	1									兼2
	Communication Skills for Fieldwork Research	1後	1					2				
	Global Affairs Seminar I	1後	1									兼2
	Hospitality English I	1後	1					1	1			
	English for Academic Research	2前	1				1	1				
	Communication Skills for Tourism	2前	1				1		1			
	Global Affairs Seminar II	2前	1									兼2
	Hospitality English II	2前	1					1	1			兼1
	English Workshop for Tourism I	3前	2				1	1				
	English Workshop for Tourism II	3後	2				1	1				
	Destination Studies I	4前	2						1			
	Destination Studies II	4後	2						1			
小計(16科目)	—	20	0	0	1	3	1	0	0	兼6		
日本語演習科目(外国人留学生用)	日本語Ⅰ-1	1前		2								兼1
	日本語Ⅰ-2	1前		2								兼1
	日本語Ⅰ-3	1前		2		1						
	日本語Ⅰ-4	1前		2		1						
	日本語Ⅱ-1	1後		2								兼1
	日本語Ⅱ-2	1後		2								兼1
	日本語Ⅱ-3	1後		2		1						
	日本語Ⅱ-4	1後		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コース共通科目	観光経営論	3後		2		1						
	観光とリスクマネジメント	3後		2		1						
	小計(37科目)	—	6	72	0	5	3	1	0	0	兼11	
英語演習科目	Reading Skills for Research	1前	1				1					兼1
	Writing Skills for Research	1前	1					1				兼2
	TOEIC Preparation	1前	1					1				兼2
	IELTS & TOEFL Preparation	1前	1					1				兼1
	Presentation Skills for Research	1後	1									兼2
	Communication Skills for Fieldwork Research	1後	1					2				
	Global Affairs Seminar I	1後	1									兼1
	Hospitality English I	1後	1					1	1			
	English for Academic Research	2前	1				1	1				
	Communication Skills for Tourism	2前	1				1		1			
	Global Affairs Seminar II	2前	1									兼2
	Hospitality English II	2前	1					1	1			兼1
	English Workshop for Tourism I	3前	2				1	1				
	English Workshop for Tourism II	3後	2				1	1				
	Destination Studies I	4前	2						1			
	Destination Studies II	4後	2						1			
小計(16科目)	—	20	0	0	1	3	1	0	0	兼6		
日本語演習科目(外国人留学生用)	日本語Ⅰ-1	1前		2								兼1
	日本語Ⅰ-2	1前		2								兼1
	日本語Ⅰ-3	1前		2		1						兼1
	日本語Ⅰ-4	1前		2		1						
	日本語Ⅱ-1	1後		2								兼1
	日本語Ⅱ-2	1後		2								兼1
	日本語Ⅱ-3	1後		2		1						兼1
	日本語Ⅱ-4	1後		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	日本語Ⅲ-1	2前		2								兼1
	日本語Ⅲ-2	2前		2								兼1
	日本語Ⅲ-3	2前		2		1						
	日本語Ⅲ-4	2前		2		1						
	日本語Ⅳ-1	3前		2		1						
	日本語Ⅳ-2	3後		2		1						
	小計(14科目)	—	0	28	0	1	0	0	0	0	0	0
外国語科目	TOEIC Listening I	1前		2								兼1
	TOEIC Listening II	1後		2								兼1
	TOEIC Reading I	1前		2								兼1
	TOEIC Reading II	1後		2								兼1
	TOEIC Intensive I	1前		2								兼1
	TOEIC Intensive II	1後		2								兼1
	Intermediate TOEIC Workshop	1前・1後		2								兼1
	Intermediate IELTS Workshop	1前・1後		2								兼1
	Advanced TOEIC Workshop I	1前・1後		2								兼1
	Advanced IELTS Workshop I	1前・1後		2								兼1
	TOEIC Intensive III	2前		2								兼1
	TOEIC Intensive IV	2後		2								兼1
	Advanced TOEIC Workshop II	2前・2後		2								兼1
	Advanced IELTS Workshop II	2前・2後		2								兼1
小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	兼8
第2外国語科目	基礎スペイン語	1前		2								兼2
	スペイン語 I-1	1後		1								兼1
	スペイン語 I-2	1後		1								兼1
	基礎フランス語	1前		2								兼2
	フランス語 I-1	1後		1								兼1
	フランス語 I-2	1後		1								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	日本語Ⅲ-1	2前		2								兼1
	日本語Ⅲ-2	2前		2								兼1
	日本語Ⅲ-3	2前		2		1						
	日本語Ⅲ-4	2前		2		1						
	日本語Ⅳ-1	3前		2		1						
	日本語Ⅳ-2	3後		2		1						
	小計(14科目)	—	0	28	0	1	0	0	0	0	0	0
外国語科目	TOEIC Listening I	1前		2								兼1
	TOEIC Listening II	1後		2								兼1
	TOEIC Reading I	1前		2								兼1
	TOEIC Reading II	1後		2								兼1
	TOEIC Intensive I	1前		2								兼1
	TOEIC Intensive II	1後		2								兼1
	Intermediate TOEIC Workshop	1前・1後		2								兼1
	Intermediate IELTS Workshop	1前・1後		2								兼1
	Advanced TOEIC Workshop I	1前・1後		2								兼1
	Advanced IELTS Workshop I	1前・1後		2								兼1
	TOEIC Intensive III	2前		2								兼1
	TOEIC Intensive IV	2後		2								兼1
	Advanced TOEIC Workshop II	2前・2後		2								兼1
	Advanced IELTS Workshop II	2前・2後		2								兼1
小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	兼8
第2外国語科目	基礎スペイン語	1前		2								兼2
	スペイン語 I-1	1後		1								兼1
	スペイン語 I-2	1後		1								兼1
	基礎フランス語	1前		2								兼2
	フランス語 I-1	1後		1								兼1
	フランス語 I-2	1後		1								兼1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
外国語科目 第2外国語科目	スペイン語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	フランス語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	フランス語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	フランス語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	フランス語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	ドイツ語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	ドイツ語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	ドイツ語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	ドイツ語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	ポルトガル語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	ポルトガル語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	ポルトガル語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	ポルトガル語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	中国語Ⅱ-1	2前		1		1							
	中国語Ⅱ-2	2前		1		1							
	中国語Ⅲ-1	2後		1									兼1
	中国語Ⅲ-2	2後		1									兼1
	イタリア語Ⅱ-1	2前		1									兼1
	イタリア語Ⅱ-2	2前		1									兼1
	イタリア語Ⅲ-1	2後		1									兼1
	イタリア語Ⅲ-2	2後		1									兼1
	アラビア語Ⅱ-1	2前		1									兼1
	アラビア語Ⅱ-2	2前		1									兼1
アラビア語Ⅲ-1	2後		1									兼1	
アラビア語Ⅲ-2	2後		1									兼1	
オランダ語Ⅱ-1	2前		1									兼1	
オランダ語Ⅱ-2	2前		1									兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
外国語科目 第2外国語科目	スペイン語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	フランス語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	フランス語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	フランス語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	フランス語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	ドイツ語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	ドイツ語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	ドイツ語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	ドイツ語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	ポルトガル語Ⅱ-1	2前		1								兼1	
	ポルトガル語Ⅱ-2	2前		1								兼1	
	ポルトガル語Ⅲ-1	2後		1								兼1	
	ポルトガル語Ⅲ-2	2後		1								兼1	
	中国語Ⅱ-1	2前		1			1						
	中国語Ⅱ-2	2前		1			1						
	中国語Ⅲ-1	2後		1									兼1
	中国語Ⅲ-2	2後		1									兼1
	イタリア語Ⅱ-1	2前		1									兼1
	イタリア語Ⅱ-2	2前		1									兼1
	イタリア語Ⅲ-1	2後		1									兼1
	イタリア語Ⅲ-2	2後		1									兼1
	アラビア語Ⅱ-1	2前		1									兼1
	アラビア語Ⅱ-2	2前		1									兼1
アラビア語Ⅲ-1	2後		1									兼1	
アラビア語Ⅲ-2	2後		1									兼1	
オランダ語Ⅱ-1	2前		1									兼1	
オランダ語Ⅱ-2	2前		1									兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
外国語科目	第2外国語科目	オランダ語Ⅲ-1	2後	1							兼1
		オランダ語Ⅲ-2	2後	1							兼1
		コリア語Ⅱ-1	2前	1							兼1
		コリア語Ⅱ-2	2前	1							兼1
		コリア語Ⅲ-1	2後	1							兼1
		コリア語Ⅲ-2	2後	1							兼1
		ロシア語Ⅱ-1	2前	1							兼1
		ロシア語Ⅱ-2	2前	1							兼1
		ロシア語Ⅲ-1	2後	1							兼1
		ロシア語Ⅲ-2	2後	1							兼1
	小計(70科目)	—	0	80	0	1	0	0	0	0	兼25
	第3外国語科目	マレー・インドネシア語Ⅰ	2前	1							兼1
		マレー・インドネシア語Ⅱ	2後	1							兼1
		トルコ語Ⅰ	2前	1							兼1
		トルコ語Ⅱ	2後	1							兼1
		インド語Ⅰ	2前	1							兼1
		インド語Ⅱ	2後	1							兼1
		タイ語Ⅰ	2前	1							兼1
		タイ語Ⅱ	2後	1							兼1
ベトナム語Ⅰ		2前	1							兼1	
ベトナム語Ⅱ		2後	1							兼1	
スワヒリ語Ⅰ	2前	1							兼1		
スワヒリ語Ⅱ	2後	1							兼1		
小計(12科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	兼6	
教養科目	地域・文化領域科目	哲学	1前	2							兼1
		世界史A—政治・経済を中心に	1後	2							兼1
		アフリカ文化事情	2前	2							兼1
		ロシア東欧の社会	2前	2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
外国語科目	第2外国語科目	オランダ語Ⅲ-1	2後	1							兼1
		オランダ語Ⅲ-2	2後	1							兼1
		コリア語Ⅱ-1	2前	1							兼1
		コリア語Ⅱ-2	2前	1							兼1
		コリア語Ⅲ-1	2後	1							兼1
		コリア語Ⅲ-2	2後	1							兼1
		ロシア語Ⅱ-1	2前	1							兼1
		ロシア語Ⅱ-2	2前	1							兼1
		ロシア語Ⅲ-1	2後	1							兼1
		ロシア語Ⅲ-2	2後	1							兼1
	小計(70科目)	—	0	80	0	1	0	0	0	0	兼25
	第3外国語科目	マレー・インドネシア語Ⅰ	2前	1							兼1
		マレー・インドネシア語Ⅱ	2後	1							兼1
		トルコ語Ⅰ	2前	1							兼1
		トルコ語Ⅱ	2後	1							兼1
		インド語Ⅰ	2前	1							兼1
		インド語Ⅱ	2後	1							兼1
		タイ語Ⅰ	2前	1							兼1
		タイ語Ⅱ	2後	1							兼1
ベトナム語Ⅰ		2前	1							兼1	
ベトナム語Ⅱ		2後	1							兼1	
スワヒリ語Ⅰ	2前	1							兼1		
スワヒリ語Ⅱ	2後	1							兼1		
小計(12科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	兼6	
教養科目	地域・文化領域科目	哲学	1前	2							兼1
		世界史A—政治・経済を中心に	1後	2							兼1
		アフリカ文化事情	2前	2							兼1
		ロシア東欧の社会	2前	2							兼1

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
教養科目	Food and Human Culture and Environment	2前		2								兼1	
	Eat to Live & Live to Eat - Food around the world	2前		2								兼1	
	Intercultural Communication in Practice I	2前		2		1							
	Intercultural Communication in Practice II	2後		2		1							
	現代ヨーロッパ地域事情 I	2前		2								兼1	
	現代ヨーロッパ地域事情 II	2後		2								兼1	
	現代北米地域事情 I	2前		2								兼1	
	現代北米地域事情 II	2後		2								兼1	
	現代ラテンアメリカ地域事情 I	2前		2								兼1	
	現代ラテンアメリカ地域事情 II	2後		2								兼1	
	現代アジア地域事情 I	2前		2								兼1	
	現代アジア地域事情 II	2後		2								兼1	
	現代中東・アフリカ地域事情 I	2前		2								兼1	
	現代中東・アフリカ地域事情 II	2後		2								兼1	
	南アジアの歴史と文化 I	2前		2								兼1	
	南アジアの歴史と文化 II	2後		2								兼1	
	ポップカルチャー論	2前		2		1							
	世界の諸宗教	2後		2									兼1
	イスラーム世界の思想と社会	2後		2									兼1
	ミュージアムマネジメント (PBL)	2後		2		1							
京都モノ・コト探究 (PBL)	3前		2				1						
社会科学領域科目	政治学	1前		2								兼1	
	Public Diplomacy	1前		2								兼1	
	日本国憲法	1後		2								兼1	
	国際法	2前		2								兼1	
	国際関係論入門	2前		2								兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
教養科目	Food and Human Culture and Environment	2前		2								兼1	
	Eat to Live & Live to Eat - Food around the world	2前		2								兼1	
	Intercultural Communication in Practice I	2前		2		1							
	Intercultural Communication in Practice II	2後		2		1							
	現代ヨーロッパ地域事情 I	2前		2								兼1	
	現代ヨーロッパ地域事情 II	2後		2								兼1	
	現代北米地域事情 I	2前		2								兼1	
	現代北米地域事情 II	2後		2								兼1	
	現代ラテンアメリカ地域事情 I	2前		2								兼1	
	現代ラテンアメリカ地域事情 II	2後		2								兼1	
	現代アジア地域事情 I	2前		2								兼1	
	現代アジア地域事情 II	2後		2								兼1	
	現代中東・アフリカ地域事情 I	2前		2								兼1	
	現代中東・アフリカ地域事情 II	2後		2								兼1	
	南アジアの歴史と文化 I	2前		2								兼1	
	南アジアの歴史と文化 II	2後		2								兼1	
	ポップカルチャー論	2前		2		1							
	世界の諸宗教	2後		2									兼1
	イスラーム世界の思想と社会	2後		2									兼1
	ミュージアムマネジメント (PBL)	2後		2		1							
京都モノ・コト探究 (PBL)	3前		2					1					
社会科学領域科目	政治学	1前		2								兼1	
	Public Diplomacy	1前		2								兼1	
	日本国憲法	1後		2								兼1	
	国際法	2前		2								兼1	
	国際関係論入門	2前		2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会科学領域科目	国際安全保障論	2前	2								兼1
	日本経済と経済政策	2前	2								兼1
	国際経済学の基礎	2前	2								兼1
	国際開発論	2前	2								兼1
	マスメディア基礎論	2前	2								兼1
	模擬国連会議(PBL)	2前	2								兼1
	国際政治史 I	2前	2								兼1
	国際政治史 II	2後	2								兼1
	外交戦略論 I	2前	2								兼1
	外交戦略論 II	2後	2								兼1
教養科目	国際NGO論	2後	2								兼1
	国際機構論	2後	2								兼1
	リーダーシップ概論	1前	2								兼1
	生活と環境	1前	2								兼1
	グローバル環境論	1後	2								兼1
	同和教育と人権	1後	2								兼1
	生涯学習概論	1後	2								兼1
	多文化理解と人権	2前	2								兼1
	グローバルリーダーシップ	2前	2								兼1
	都市と環境	2前	2								兼1
自然・人間科学領域科目	Environmental Issues	2前	2								兼1
	スポーツ政策	2前	2								兼1
	テクニカルスポーツ I	2前	1								兼1
	テクニカルスポーツ II	2後	1								兼1
	スポーツと国際交流	2後	2								兼1
	現代と社会環境	2後	2								兼1
	環境政策	2後	2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会科学領域科目	国際安全保障論	2前	2								兼1
	日本経済と経済政策	2前	2								兼1
	国際経済学の基礎	2前	2								兼1
	国際開発論 (未開講)	2前	2								兼1
	マスメディア基礎論	2前	2								兼1
	模擬国連会議(PBL)	2前	2								兼1
	国際政治史 I	2前	2								兼1
	国際政治史 II	2後	2								兼1
	外交戦略論 I	2前	2								兼1
	外交戦略論 II	2後	2								兼1
教養科目	国際NGO論	2後	2								兼1
	国際機構論	2後	2								兼1
	リーダーシップ概論	1前	2								兼1
	生活と環境	1前	2								兼1
	グローバル環境論	1後	2								兼1
	同和教育と人権	1後	2								兼1
	生涯学習概論	1後	2								兼1
	多文化理解と人権	2前	2								兼1
	グローバルリーダーシップ	2前	2								兼1
	都市と環境	2前	2								兼1
自然・人間科学領域科目	Environmental Issues	2前	2								兼1
	スポーツ政策	2前	2								兼1
	テクニカルスポーツ I	2前	1								兼1
	テクニカルスポーツ II	2後	1								兼1
	スポーツと国際交流	2後	2								兼1
	現代と社会環境	2後	2								兼1
	環境政策	2後	2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然・人間科学 領域科目 教養科目 キャリア形成領域科目	Sustainable Development	2後		2								兼1
	多文化共生 (PBL)	2後		2								兼1
	情報技術の実践	1後		2								兼1
	Interactive Webpublishing(PBL)	1後		2			1					兼1
	マルチメディアプレゼンテーション演習	2前		2								兼1
	キャリア形成	2前		2								兼1
	日本のものづくり(PBL)	2前		2				1				兼1
	ツアープランニング(PBL)	2前		2								兼1
	サービス戦略論	2前		2								兼1
	マーケティング戦略論	2前		2								兼1
	サービス・マーケティング	2前		2				1				兼1
	CSRマネジメント	2前		2								兼1
	NGO・NPO活動論	2前		2								兼1
	ビジネスコンビューティング I	2前		2								兼1
	ビジネスコンビューティング II	2後		2								兼1
	簿記会計・基礎	2前		2								兼1
	簿記会計・上級	2後		2								兼1
	メディアリテラシー論	2後		2								兼1
	起業と起業文化	2後		2								兼1
	ボランティア活動論	2後		2								兼1
コミュニティビジネス	2後		2								兼1	
小計(78科目)		—	0	154	0	2	1	2	0	0		兼39
日本学 インスティテュート 科目	Business Administration in Japan (未開講)	1前		2								兼1
	Current Japan and Tradition	1前		2								兼1
	Japan Pop Cultures	1前		2								兼1
	Japan seen through animations	1前		2								兼1
	Japanese Diplomacy and Security	1前		2								兼1
	Japanese Economy	1前		2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然・人間科学 領域科目 教養科目 キャリア形成領域科目	Sustainable Development	2後		2								兼1
	多文化共生 (PBL)	2後		2								兼1
	情報技術の実践	1後		2								兼1
	Interactive Webpublishing(PBL)	1後		2			1					兼1
	マルチメディアプレゼンテーション演習	2前		2								兼1
	キャリア形成	2前		2								兼1
	日本のものづくり(PBL)	2前		2					1			兼1
	ツアープランニング(PBL)	2前		2								兼1
	サービス戦略論	2前		2								兼1
	マーケティング戦略論	2前		2								兼1
	サービス・マーケティング	2前		2				1				兼1
	CSRマネジメント	2前		2								兼1
	NGO・NPO活動論	2前		2								兼1
	ビジネスコンビューティング I	2前		2								兼1
	ビジネスコンビューティング II	2後		2								兼1
	簿記会計・基礎	2前		2								兼1
	簿記会計・上級	2後		2								兼1
	メディアリテラシー論	2後		2								兼1
	起業と起業文化	2後		2								兼1
	ボランティア活動論	2後		2								兼1
コミュニティビジネス	2後		2								兼1	
小計(78科目)		—	0	154	0	2	1	2	0	0		兼39
日本学 インスティテュート 科目	Business Administration in Japan	1前		2								兼1
	Current Japan and Tradition	1前		2								兼1
	Japan Pop Cultures	1前		2								兼1
	Japan seen through animations	1前		2								兼1
	Japanese Diplomacy and Security	1前		2								兼1
	Japanese Economy	1前		2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
日本学インスティテュート科目	Japanese Geography	1前		2							兼1
	Japanese History	1前		2							兼1
	Japanese History and Culture	1前		2							兼1
	Research of Japanese Culture	1前		2							兼1
	Japanese Major Corporations	1後		2							兼1
	Japanese Perspectives on Global Peace-Building Initiatives	1後		2							兼1
	Japanese Philosophy	1後		2							兼1
	Destination Kyoto	1後		2		1					
	Media in Japan	1後		2							兼1
	Modern Japanese History	1後		2							兼1
Religions in Japan	1後		2							兼1	
小計(17科目)	—	0	34	0	1	0	0	0	0	0	兼12
博物館学芸員課程科目	博物館概論	1後		2		1					
	博物館展示論	2前		2							兼1
	博物館教育論	2前		2							兼1
	博物館資料論	2後		2		1					
	博物館実習Ⅰ	2後		2							兼1
	博物館経営論	3前		2							兼1
	博物館情報・メディア論	3前		2		1					
	博物館実習Ⅱ	3前		1		1					
	博物館実習Ⅲ	3後		1		1					
	博物館資料保存論	3後		2							兼1
小計(10科目)	—	0	18	0	1	0	0	0	0	0	兼4
合計(312科目)	—	42	530	0	8	4	2	0	0	0	兼102

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
日本学インスティテュート科目	Japanese Geography	1前		2							兼1
	Japanese History	1前		2							兼1
	Japanese History and Culture	1前		2							兼1
	Research of Japanese Culture (未開講)	1前		2							兼1
	Japanese Major Corporations	1後		2							兼1
	Japanese Perspectives on Global Peace-Building Initiatives (未開講)	1後		2							兼1
	Japanese Philosophy	1後		2							兼1
	Destination Kyoto	1後		2		1					
	Media in Japan	1後		2							兼1
	Modern Japanese History	1後		2							兼1
Religions in Japan	1後		2							兼1	
小計(17科目)	—	0	34	0	1	0	0	0	0	0	兼12
博物館学芸員課程科目	博物館概論	1後		2		1					
	博物館展示論	2前		2							兼1
	博物館教育論	2前		2							兼1
	博物館資料論	2後		2		1					
	博物館実習Ⅰ	2後		2							兼1
	博物館経営論	3前		2							兼1
	博物館情報・メディア論	3前		2		1					
	博物館実習Ⅱ	3前		1		1					
	博物館実習Ⅲ	3後		1		1					
	博物館資料保存論	3後		2							兼1
小計(10科目)	—	0	18	0	1	0	0	0	0	0	兼4
合計(312科目)	—	42	530	0	9	3	2	0	0	0	兼111

卒業要件及び履修方法		
専門科目	コア科目	26単位
	観光政策・観光ビジネス コース科目(注1)	20単位
	コース共通科目	16単位
	英語演習科目(日本語を母語とする学生用)	20単位
	日本語演習科目(外国人留学生用)	(24単位)
外国語科目	英語強化科目	—
	第2外国語科目	6単位(—)
	第3外国語科目(注2)	—
教養科目		16単位
	日本学インスティテュート科目(注3)	4単位
	自由選択(注4)	16単位(18単位)
	合計	124単位
注1 いずれかのコースから20単位を修得しなければならない。 ただし、ゼミ以外の科目は必修とする。		
注2 第2外国語以外の外国語を修得する場合の科目区分である。		
注3 学部・学科間を横断して提供する授業科目区分である。		
注4 自由選択は、大学以外の教育施設等における学修の認定単位および他の科目区分で必要単位を超えて修得した単位を算入する科目区分である。 ()は外国人留学生の必要単位数である。		
履修登録単位の制限:1年間で履修登録できる上限単位を40単位とする。 前年度の単位あたりの成績評価の平均値を示すGPA評価が1.3以下の学生には上限単位を1年間36単位に制限する。		
集中講義は学期の前半または後半に集中して授業を行い、必要な授業時間を確保する。		

卒業要件及び履修方法		
専門科目	コア科目	26単位
	観光政策・観光ビジネス コース科目(注1)	20単位
	コース共通科目	16単位
	英語演習科目(日本語を母語とする学生用)	20単位
	日本語演習科目(外国人留学生用)	(24単位)
外国語科目	英語強化科目	—
	第2外国語科目	6単位(—)
	第3外国語科目(注2)	—
教養科目		16単位
	日本学インスティテュート科目(注3)	4単位
	自由選択(注4)	16単位(18単位)
	合計	124単位
注1 いずれかのコースから20単位を修得しなければならない。 ただし、ゼミ以外の科目は必修とする。		
注2 第2外国語以外の外国語を修得する場合の科目区分である。		
注3 学部・学科間を横断して提供する授業科目区分である。		
注4 自由選択は、大学以外の教育施設等における学修の認定単位および他の科目区分で必要単位を超えて修得した単位を算入する科目区分である。 ()は外国人留学生の必要単位数である。		
履修登録単位の制限:1年間で履修登録できる上限単位を40単位とする。 前年度の単位あたりの成績評価の平均値を示すGPA評価が1.3以下の学生には上限単位を1年間36単位に制限する。		
集中講義は学期の前半または後半に集中して授業を行い、必要な授業時間を確保する。		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「【臨地実務実習】」による授業科目には「【臨】」、「【連携実務演習】」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・担当教員の都合により、「Community Engagement Workshop I」の専任教員等の配置の「准教授1」を削除。
- ・担当教員の都合により、「多言語観光論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の時間割上の都合により、「Hospitality English I」の兼任・兼担の「兼1」を削除。
- ・カリキュラム構成の変更により、「基礎中国語」の兼任・兼担の「兼任1」を追加。
- ・カリキュラム構成の変更により、「中国語Ⅰ-2」の専任教員等の配置の「兼任1」から兼任・兼担の「教授1」に変更。

【令和元年度】

- ・担当者の復職により、「Community Engagement Workshop I」の教員配置に准教授1を追加。
- ・担当者の退職により、「経済学概論」の教員配置を准教授1から教授1に変更。
- ・担当者の復職により、「多言語観光論」の教員配置を教授1から准教授1に変更。
- ・担当者の退職により、「ミクロ経済学」の教員配置を准教授1から教授1に変更。
- ・担当者の退職により、「マクロ経済学」の教員配置を准教授1から教授1に変更。
- ・担当者の死亡退職により、「Global Affairs Seminar I」の兼任・兼担を兼任2から兼任1に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「日本語Ⅰ-3」の教員配置を教授1から兼任1に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「日本語Ⅱ-3」の教員配置を教授1から兼任1に変更。

【令和2年度】

- ・「Community Engagement Workshop II」の教員配置に兼任1を追加。
- ・「Community Engagement TI」の教員配置を教授1・兼任1から教授1に変更。
- ・担当者の負担軽減のため、「観光行政・政策論」の教員配置を教授1から兼任1に変更。
- ・担当者の退職により、「エアラインビジネス」の教員配置を講師1から兼任1に変更。
- ・担当者の退職により、「観光交通論」の教員配置を講師1から兼任1に変更。
- ・担当者の退職および2コマ追加により、「グローバル観光ビジネスゼミⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」の教員配置を教授3・講師1から教授5に変更。
- ・担当者の退職および2コマ追加により、「卒業論文または卒業研究 B」の教員配置を教授3・講師1から教授5に変更。
- ・担当者の負担軽減のため、「観光地理学」の教員配置を教授1から兼任1に変更。
- ・担当者の負担軽減のため、「観光調査・研究法」の教員配置を教授1から兼任1に変更。
- ・担当者の負担軽減のため、「インバウンド観光ビジネス」の教員配置を教授1から兼任1に変更。
- ・担当者の負担軽減のため、「観光とリスクマネジメント」の教員配置を教授1から兼任1に変更。
- ・担当者の退職および1コマ追加により、「Hospitality English I」の教員配置を准教授2・講師1から准教授1・兼任1に変更。
- ・担当者の負担軽減のため、「English for Academic Research」の教員配置を教授1・准教授1から兼任2に変更。
- ・担当者の退職および負担軽減のため、「Communication Skills for Tourism」の教員配置を教授1・講師1から兼任2に変更。
- ・担当者の退職および1コマ追加により、「Hospitality English II」の教員配置を准教授1・講師1・兼任1から准教授1・兼任3に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「日本語Ⅰ-4」の教員配置を教授1から兼任1に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「日本語Ⅱ-4」の教員配置を教授1から兼任1に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「日本語Ⅲ-3」の教員配置を教授1から兼任1に変更。
- ・カリキュラム構成の変更により、「中国語Ⅱ-2」の教員配置を教授1から兼任1に変更。
- ・担当者の負担軽減のため、「ポップカルチャー論」の教員配置を教授1から兼任1に変更。
- ・担当者の退職により、「サービス・マーケティング」の教員配置を講師1から兼任1に変更。

(注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
27 科目	285 科目	0 科目	312 科目	27 科目 [-]	285 科目 [-]	0 科目 [-]	312 科目 [-]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	Community Engagement T1	6	2	専門	選択	新型コロナウイルス感染拡大のため。
2	Community Engagement T2	6	2	専門	選択	新型コロナウイルス感染拡大のため。
3	Community Engagement T3	6	2	専門	選択	新型コロナウイルス感染拡大のため。
4	Community Engagement T4	6	2	専門	選択	新型コロナウイルス感染拡大のため。
5	Research of Japanese Culture	2	1	一般	選択	担当教員退職のため。代替措置はなし。
6	Japanese Perspectives on Global Peace-Building Initiatives	2	1	一般	選択	担当教員退職のため。代替措置はなし。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

1～4については、新型コロナウイルス感染拡大による海外への渡航制限及び感染リスクを回避するため未開講とした。感染拡大収束の状況を確認しつつ令和3年度には開講予定。参加予定の学生及び保護者に対して4月1日付け文書で、当該科目の未開講を周知した。

5・6については、担当教員が時間割確定後に退職し、代替の教員が手当てできなかったため、令和2年度は未開講。同じ科目区分の中で、他の選択科目を多数開講していること及び令和3年度から担当者を変更して開講することから、特に代替措置はとらなかった。また、学生へは毎年度配布する授業科目時間割表にて当該科目の未開講を周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{6}{312} = \boxed{1.92\%}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	借用校地面積 1,569㎡ 借用期間 平成29年10月1日～ 令和29年9月30日(30年) 昭和62年10月1日～ 平成29年9月30日(30年) 地上権設定登記済 契約更新のため(30)		
	校舎敷地	9,391㎡ 9,392㎡ 9,966㎡	18,797㎡ 18,223㎡	153㎡	28,341㎡ 28,342㎡	運動場用地：12km、 バス30分		
	運動場用地	22,560㎡	4,120㎡	5,781㎡	32,461㎡			
	小 計	31,951㎡ 31,952㎡ 32,526㎡	22,917㎡ 22,343㎡	5,934㎡	60,802㎡ 60,803㎡	京都外国語短期大学 (5,934㎡)と共用		
	そ の 他	5,901㎡	0㎡	0㎡	5,901㎡	使用状況に合わせて、 574㎡(1号館)を専用から 共用に変更したため (元)		
	合 計	37,852㎡ 37,853㎡ 38,427㎡	22,917㎡ 22,343㎡	5,934㎡	66,703㎡ 66,704㎡	地目変更による登記面積 の変更のため(2)		
(2) 校 舎	専 用	34,659㎡ 34,646㎡ 35,864㎡	448㎡	2,974㎡ 3,273㎡	38,081㎡ 38,068㎡ 39,585㎡	京都外国語短 期大学(3,273㎡)と共用 2,974㎡ 4号館登記面積の確定、 教室の使用状況の変更により、 専用及び共用する 他の学校等の専用の面積 を変更したため(元)		
	(34,659㎡) (34,646㎡) (35,864㎡)	(448㎡)	(2,974㎡) 3,273㎡	(38,081㎡) (38,068㎡) (39,585㎡)	改修事に伴う専用面積 の変更のため(2)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
	21 室	56 室	0 室	4 室 (補助職員 2 人)	6 室 (補助職員 5 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	国際貢献学部 グローバル観光学科			14 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	大学全体及び京都外国語 短期大学との共用分を含む 図書 599,158冊 590,785冊 166,196冊 [311,416冊] [306,345冊] [164,621冊] 学術雑誌 4,065種 350種 [1,404種] [350種] 電子ジャーナル 5,035種 [5,035種] 視聴覚資料19,511冊 19,092点 5,720点 [4,829点] [4,545点] [5,650点]
	グローバル 観光学科	111,126 [27,904] 111,080 [27,775] 110,937 [27,797]	232 [114]	2,529 [2,512]	6,162 3,155	0	0	
	計	(111,126 [27,904]) (110,740 [27,749]) (110,632 [27,685]) (110,489 [27,707])	(232 [114])	(2,529 [2,512])	(3,141) (3,134)	(0)	(0)	図書、視聴覚資料の減少 は、グローバル観光学科 と共通で利用できる図書 を優先し整備した。学術 雑誌の減少は、1誌休刊 のため(30) 国際貢献学部全体の図書 冊数を大学全体に変更 (元) 図書購入により増冊(元) 図書購入により増冊(2) 学術雑誌の種類を大学全 体に変更(2)

(6) 図書館	面積		閲覧座席数		収納可能冊数		大学全体		
	3,205 m ²		518 席		約700,000 冊		京都外国語短期大学と共用		
(7) 体育館	面積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	3,511 m ²		・柔道場 (264 m ²) ・弓道場 (130 m ²) ・剣道場 (283 m ²) ・テニスコート (1,673 m ²)						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費(運用コスト含む)を含む。 グローバル観光学科との共通図書を精査・整備することによる購入費の減。(30) 開設2年目及び3年目の図書購入費を合算していないため(元)
		教員1人当り研究費等	— 千円	360 千円	図書購入費	8,221 8,286 千円	2,449 千円	6,123 1,837 千円	
		共同研究費等	— 千円	3,000 千円	設備購入費	0 千円	0 千円	0 千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,420 千円	1,260 千円	1,260 千円	1,260 千円	— 千円	— 千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		手数料収入：入学検定料収入・証明手数料 補助金収入：国庫補助金収入・地方公共団体補助金 資産運用収入：利息収入・施設利用						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学 の 名 称	京都外国語大学										備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
国際貢献学部	4	220	3年次 30	940		1.10	1.13				
グローバル スタディーズ学科	4	100	10	420	学士 (国際学)	1.07	1.16	-	平成30	京都府京都市右京区 西院笠目町6番地	
グローバル観光学科	4	120	20	520	学士 (グローバ ル観光学)	1.13	1.10	-	平成30	同上	
外国語学部	4	720	3年次 70	3,020		1.15	1.11				
英米語学科	4	350	60	1,520	学士 (文学)	1.18	1.12	-	昭和34	同上	
スペイン語学科	4	60	-	240	学士 (文学)	1.12	1.01	-	昭和38	同上	
フランス語学科	4	45	-	180	学士 (文学)	1.18	1.28	-	昭和41	同上	定員変更(△5)
ドイツ語学科	4	45	-	180	学士 (文学)	1.09	1.00	-	昭和42	同上	定員変更(△5)
ブラジル ポルトガル語学科	4	45	-	180	学士 (文学)	1.12	1.02	-	昭和42	同上	定員変更(△5)
中国語学科	4	60	5	250	学士 (文学)	1.17	1.15	-	昭和49	同上	
日本語学科	4	50	5	210	学士 (文学)	1.15	1.22	-	平成4	同上	
イタリア語学科	4	45	-	180	学士 (文学)	1.10	1.06	-	平成16	同上	定員変更(△5)
国際教養学科	4	-	-	-	学士 (文学)	-	-	-	平成22	同上	平成30年学生募 集停止
ロシア語学科	4	20	-	80	学士 (文学)	1.15	1.15	-	令和2	同上	
大学全体	4	940	100	3,960	-	-	-	-	-	-	
大学 の 名 称	京都外国語大学大学院										備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
外国語学研究科	年	人	年次 人	人		倍					
異言語・文化専攻 (博士前期課程)	2	40	-	80	修士 (言語文化 学)	0.96	0.90	-	平成17	京都府京都市右京区 西院笠目町6番地	
異言語・文化専攻 (博士後期課程)	3	3	-	9	博士 (言語文化 学)	0.77	1.00	-	平成17	同上	
大学 の 名 称	京都外国語短期大学										備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
キャリア英語科	年	人	年次 人	人		倍					
キャリア英語科	2	140	-	280	短期 大学士 (英語)	1.07	1.09	-	昭和25	京都府京都市右京区 西院笠目町6番地	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

<白紙のページ>

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
8	4	2	0	14	0	9	4	0	0	13	0
(8)	(3)	(2)	(0)	(13)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
9	4	0	0	13	0	9	4	0	0	13	0
[1]	[0]	[Δ2]	[0]	[0]	[0]	[1]	[0]	[Δ2]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
67 歳	2 名	2 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{13}{14} = \boxed{92.85} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{2}{13} = \boxed{15.38} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	准教授	三好 祐輔	H31.3	必修	経済学概論	①	H31.3.31付け一身上の都合により辞任（元）			
				選択	ミクロ経済学	①				
				選択	マクロ経済学	①				
合計（D）			後任補充状況の集計（E）							
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1	人	必修	1	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	3	科目	計	3	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	講師	萬谷 和歌子	R2.3	選択	エアラインビジネス	②	令2.3.31付け一身上の都合により辞任（2）			
				選択	観光交通論	②				
				選択	グローバル観光ビジネスゼミⅠ	①				
				選択	グローバル観光ビジネスゼミⅡ	①				
				選択	グローバル観光ビジネスゼミⅢ	①				
				選択	グローバル観光ビジネスゼミⅣ	①				
				必修	卒業論文または卒業研究 B	①				
				必修	Hospitality English I	②				
				必修	Communication Skills for Tourism	②				
				必修	Hospitality English II	②				
選択	サービス・マーケティング	②								
合計（F）			後任補充状況の集計（G）							
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1	人	必修	3	科目	必修	0	科目	必修	3	科目
		選択	8	科目	選択	5	科目	選択	3	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	11	科目	計	5	科目	計	6	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計（D）+（F）			後任補充状況の集計（E）+（G）							
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
2	人	必修	4	科目	必修	1	科目	必修	3	科目
		選択	10	科目	選択	7	科目	選択	3	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	14	科目	計	8	科目	計	6	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{2}{14} = \boxed{14.28} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況 **【該当なし】**

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計			後任補充状況の集計				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	科目	必修	科目
		選択	0 科目	選択	科目	選択	科目
		自由	0 科目	自由	科目	自由	科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(3) - 1 : 交代した教員は、平成31年4月に就任し、昨年度中にAC教員審査を終了している。(元)
 (3) - 2 : 突然の辞任により専任教員が手当てできず、一部の科目は兼任教員が担当しているが、実績・経験とも十分な教員で学生の履修等への影響はないと考える。なお、学生への周知は、毎年度配布する時間割表で周知している。(2)

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
<p>認 可 時 (30年)</p>	<p>1.「開発経済学」、「公共経済学」及び「環境計画論」について、シラバスに記載されている学修内容や参考図書等に鑑みると経済学の基礎を学ぶという科目の目的に比べ、やや発展的な内容を取り扱うものと思われる。入学試験において数学が必須ではなく、また教育課程上数学が必修となっていないことも踏まえ、経済学初修者向けの学修となるよう配慮すること。</p>	<p>留意事項</p> <p>経済学概論、ミクロ経済学、マクロ経済学、公共経済学では、各科目の有機的連携による段階的な経済学の学修のための昨年度計画を、確実に実施する。そのため特に、各単元の講義とその後のアクティブラーニングによる問題演習と解説の反復を着実に実行する。加えて、公共経済学、開発経済学、環境計画論の履修には、経済学概論、ミクロ経済学、マクロ経済学の履修が必須であることをシラバスへの記載等を通じて、学生への周知を各担当教員が実施することとする。(元)</p>	<p>国際貢献と関連の深い応用科目として設置した、3年次に開講する「開発経済学」「公共経済学」「環境計画論」の履修においては、「ミクロ経済学」と「マクロ経済学」を事前に履修するよう指導する。</p> <p>2年次に開講する「ミクロ経済学」と「マクロ経済学」の両科目を週2回の授業とし、それぞれの基礎的な理論と経済数学のトレーニングを並行して行う計画。(30)</p> <p>経済学概論、ミクロ経済学、マクロ経済学、公共経済学の全てで、標準的な入門レベルの教科書として定評のあるマンキュー『入門経済学(第2版)』東洋経済新報社を採用した。その上で、教科書の理解を完全なものとするため、上記科目の講義内容を有機的に連携し、学生が段階的に経済学を学修できるよう留意した。</p> <p>さらに、各単元の講義を終える毎に、内容の理解定着を目的として授業時間内に問題演習と教員による解説をアクティブラーニング形式で反復して実施し、学習効果を高めることに留意した。</p> <p>特に経済数学に関しては、本学の入試科目および学習課程を踏まえ、教科書の理解を可能とする基礎的な内容に絞り、先の問題演習と解説の反復にこれを組み込みつつ、学生の確実な学修が可能となるよう留意した。</p> <p>また、経済学概論、ミクロ経済学、マクロ経済学の有機的連携は、開発経済学と環境計画論への発展を意識し、両科目の体系的学修を可能とする内容とした。(元)</p>

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画	
認 可 時 (30年)	2. 「Community Engagement」のうちインターン型の各科目の説明において、専門科目やコア科目との関連性についての説明が十分ではないため、講義科目等により修得した専門的知識を活用するという視点を取り入れた学修であることが明確になるよう、事前・事後学修において指導を行うなどの工夫に努めること。	留意事項 事前学修については、1年次コア科目「Global Engagement」を現在開講し、人類共通のグローバルな諸問題（国連が提唱している持続可能な開発に関する17の目標）に関する広い認識を持ち、その解決への志と学問知の活用手法を携えてローカルなコミュニティ（地域・企業・大学等）で活かすことについて順次解説している。 (30)	履行中	全てのプログラムに関して、「人類共通のグローバルな諸問題」に関連した活動計画を設定し、事後学修については、実習先で学問知を活用して調査・研究・実践を行い、その成果を全関係者の前で報告することを共通事項とし、この報告会において、どのような問題に関して、どのような意味で、どの程度、国際貢献の観点からの活動が達成できたかを確認する。(30)
		留意事項 事前学修については、1年次コア科目「Global Engagement」を現在開講し、人類共通のグローバルな諸問題（国連が提唱している持続可能な開発に関する17の目標）に関する広い認識を持ち、その解決への志と学問知の活用手法を携えてローカルなコミュニティ（地域・企業・大学等）で活かすことについて順次解説している。 (元)	履行中	全てのプログラムに関して、「人類共通のグローバルな諸問題」に関連した活動計画を設定し、事後学修については、実習先で学問知を活用して調査・研究・実践を行い、その成果を全関係者の前で報告することを共通事項とし、この報告会において、どのような問題に関して、どのような意味で、どの程度、国際貢献の観点からの活動が達成できたかを確認する。(元)
		留意事項 全てのプログラムに関して、「人類共通のグローバルな諸問題」に関連した活動計画を設定し、事後学修については、実習先で学問知を活用して調査・研究・実践を行い、その成果を全関係者の前で報告することを共通事項とし、この報告会において、どのような問題に関して、どのような意味で、どの程度、国際貢献の観点からの活動が達成できたかを確認済み。(2)	履行済	
	3. 「Global Engagement」について、グローバル観光学科としての科目の体系性を担保するため、当該科目において国際的な視野からの観光と地域開発に関する専門家を講師として招聘するなど、観光の観点からも学修できるよう、科目内容を充実すること。	留意事項 「Global Engagement」の授業に、本年度は国連世界観光機関（UNWTO）からのゲストを招聘し、観光と持続可能な開発目標（SDGs）に関する講義およびワークショップを行う。来年度以降も、観光と地域開発に関する専門家を講師として招聘する。〔資料〕参照 (30)	履行済	
	4. 「観光人類学」については担当教員が非常勤講師となっているが、当該科目はグローバル観光学科の教育課程の基礎的科目として位置付けられていることから、将来的には専任教員が当該科目を担当できるよう努めること。	留意事項 既にグローバル観光学科に就任している専任教員が、「観光人類学」に関する研究業績を積み、教員審査を受ける予定であったが、昨年9月から産休となり研究業績が不足しているため、令和元年度は非常勤講師が担当する。 (元) 昨年4月から復職した教員が研究業績を積み、本年9月に教員審査を受ける予定。したがって、令和2年度は非常勤講師が担当する。(2)	履行中 履行中 履行中	既にグローバル観光学科に就任している専任教員が、「観光人類学」に関する研究業績を積み、教員審査を受ける予定である。(30) 教員審査を受ける予定であった教員は今年4月から復職しており、今後研究業績を積み中で、完成年度までには教員審査を受ける予定である。(元) 令和3年度は専任教員が担当する予定である(2)

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<国際貢献学部 グローバル観光学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 1年間で履修登録できる上限単位数を40単位とする。</p> <p>② Community Engagement T6 の実習先はニカラグア・カトリック大学とする。</p> <p>③ Community Engagement T1～T4の実習国はそれぞれT1マレーシア、T2オーストラリア、T3グアム、T4ベトナムとする。</p> <p>④ Community Engagement T5～T8の実施時期は8月～2月とする。</p>	<p>補正申請及び再補正申請時の審査意見に則して、1年次及び2年次で修得すべき単位数が増えたことで、選択科目の選択肢の幅が狭まったことに加え、2年次の秋学期又は3年次の春学期に履修するCommunity Engagementに必要な選択科目を十分に履修できないので、1年次についてのみ上限単位数を48単位とした。(30)</p> <p>ニカラグアが外務省の海外安全情報で危険度レベル2(不要不急の渡航は止めてください)となったため、学生の安全の確保が困難と判断し、実習先を福井県越前町に変更した。(資料1、資料2参照) (元)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、外務省の海外安全情報の感染症危険度レベルがマレーシア、オーストラリア、ベトナムはレベル3(渡航は止めてください(渡航中止勧告))、グアムはレベル2(不要不急の渡航は止めてください)となった。そのため令和2年度については全海外プログラムを中止とし、各海外プログラムに参加する予定であった学生については、別途国内プログラムもしくは次年度以降の海外プログラムへの振り替えを調整中である。(資料3、資料4、資料5参照) (2)</p> <p>国内の実施予定であるCommunity Engagement (T5～T8) は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い令和2年度については、実施可能な場合は各プログラムの実施時期を原則令和3年2～3月(春季休暇期間)に移行する。(資料5、資料6参照) (2)</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>FD委員会を設置し、実施している(2004年からFD実施準備委員会、2008年からFD委員会を設置)。構成員は、副学長、リエゾンオフィサー他、学長が委嘱する教職員14名で活動を展開している。</p> <p>SD委員会は、2012年に設置し実施している。構成員は、事務局長、事務局次長、人事課長、他事務職員11名及び教員3名の合計17名で活動を展開している。</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>2019年度FD委員会開催状況 第1回(5月16日)、第2回(6月27日)、第3回(7月18日)、第4回(10月10日)、第5回(1月23日) 委員の構成: 教員12名 事務職員2名 計14名</p> <p>2019年度SD委員会開催状況 第1回(5月31日)、第2回(7月30日)、第3回(3月26日) 委員の構成: 教員3名、事務職員14名 計17名</p>

c 委員会の審議事項等

FD委員会審議事項等

- 第1回 1. 2019年度事業計画について
2. 委員の役割分担について
3. 2019年度夏季FD研修会について
4. 第2期5カ年計画アクションプランについて
- 第2回 1. 2019年度夏季FD研修会について
2. 授業アンケート実施時期の見直しについて
- 第3回 1. 2019年度夏季FD研修会について
- 第4回 1. 2019年度夏季FD研修会について
2. 2019年度冬季FD研修会の計画について
3. 春学期授業アンケート結果の報告について
- 第5回 1. 2019年度冬季FD研修会の計画について
2. 秋学期授業アンケート結果の報告について

SD委員会審議事項等

- 第1回 1. 副委員長の委嘱、書記について
2. 2019年度(令和元年度)のSD活動(年間計画)について
3. 夏季専任教職員研修(SD)について
4. 英語講座について
- 第2回 1. 夏季専任教職員研修(SD)の2019年度テーマについて
- 第3回 1. 2020年度夏季専任教職員研修(SD)の日程について
2. 2019年度SD報告書について
3. 2020年度SD委員について

② 実施状況

a 実施内容

FD委員会

- ・2019年度夏季専任教員研修会(FD)
- ・2019年度冬季専任教員研修会(FD)
- ・国際貢献学部FD
- ・外国語学部・短期大学合同FD

SD委員会

- ・夏季専任教職員研修(SD)
- ・学内英語講座
- ・人権講話

b 実施方法

- ・FD委員会
委員長が必要に応じ招集し、開催する。
- ・2019年度夏季専任教員研修会(FD)
内容についてはFD委員会で企画立案し、開催日程については学年暦に記載した上で、教授会等で周知している。専任教員は校務による理由以外は、基本的には全員参加としている。
- ・2019年度冬季専任教員研修会(FD)
FD委員が企画立案し、教授会等で周知の上参加を募った。
- ・国際貢献学部FD
学部長が必要に応じ招集し、開催する。
- ・外国語学部・短期大学合同FD
学部長が必要に応じ招集し、開催する。
- ・SD委員会
委員長が必要に応じ招集し、開催する。
- ・夏季専任教職員研修(SD)
研修内容についてはSD委員会で企画立案し、開催日程については学年暦に記載した上、職員朝礼、職員会議等で周知している。専任職員は校務による理由以外は、全員参加としている。「FD・SDIにおける連携協力に関する協定」を結んでいる大学職員も参加している。
- ・学内英語講座
職員全員にメール等で周知し、参加者を募っている。
- ・人権講話
職員朝礼、職員会議等で周知及び、教職員全員にメール配信をしている。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

・2019年度夏季専任教員研修会（FD）

開催日：9月10日

開催場所：本学4号館4・5階

テーマ：京都外国語大学・京都外国語短期大学の学生にとっての社会人基礎力とは？

参加者数：94名

内容：

1. 全体会（13:10～14:40）

基調講演：(株)リアセック 根本康宏氏

「基礎力テストPROGから見る京都外大生の強みと課題」

質疑応答

2. 分科会（15:20～17:50）

第1分科会：国際貢献学を学ぶために：Google Appsを用いた授業展開

参加者数：14名

第2分科会：グローバルシティズンシップ教育の既存の取り組みとの接続可能性

参加者数：9名

第3分科会：言語運用能力の学修目標とその評価

参加者数：19名

第4分科会：100分授業は「教育の質の向上」につながっているのか—10分の活用法と授業準備の工夫—

参加者数：15名

第5分科会：語学教育と「教養教育」：その連立運用に関する課題と具体的取組み

参加者数：18名

・2019年度冬季専任教員研修会（FD）

開催日：2月20日（13:00～15:00）

開催場所：本学11号館2階会議室

参加者数：37名

内容：

1. 講演 村上正行先生（大阪大学教授）

「授業アンケートについて考える」

2. グループディスカッション

・国際貢献学部FD

開催日：9月11日（16:00～18:00）

開催場所：本学11号館2階ラウンジ

テーマ：カリキュラム改革

内容：グループ討議、質疑応答

・外国語学部・短期大学合同FD

開催日：1月23日（15:30～17:30）

開催場所：11号館2階会議室

登壇者：相川真佐夫（教務部長 キャリア英語科）

大越翼（スペイン語学科）

テーマ：外国語学部のカリキュラム改訂について考える

第一部：15:50～16:35 新カリキュラムの説明（相川先生）

第二部：16:35～16:50 教養系科目についての提言（大越先生）

第三部：16:50～17:30 質疑応答および討論（司会 近藤先生）

・夏季専任教職員研修（SD）

開催日：8月9日（9:20～16:30）

開催場所：学内

参加人数：職員122名 教員11名 協定大学6名

テーマ：「令和の時代をどのように切り抜けるか ～多様化した社会に対応できる教職員力～」

プログラム：

9:20～9:30 開会挨拶

9:30～11:30 基調講演「私学をめぐる諸問題と今後教職員に期待すること」

日本私立大学協会 常務理事・事務局長 小出秀文氏

代理 日本私立大学協会 事務局次長 岡田 誠氏

13:30～14:40 講演 「いまから教職員が取り組んでいくべきこと」

広島経済大学 常務理事 松井寿貞氏

14:50～15:50 グループワーク

16:00～16:30 研修まとめ

- ・学内英語研修（中級以上）
開催日：11月20日・22日・12月4日・11日・18日 18:00～19:00
開催場所：学内
参加人数：9名
講師：Jeremy White先生

Day 1. Emailing in English

In this lesson students will learn the appropriate way of emailing in English.

Day 2. Translating from Japanese to English (posters)

In this lesson students will learn what to do and not to do when translating the same content for both an English and Japanese audience.

Day 3. English discussions/meetings

In this lesson students will learn the best ways to have a discussion/meeting with staff and students.

Day 4. Business trip English

In this lesson students will learn about the most effective ways to communicate in English during a business trip to an English speaking country.

Day 5. Using translation devices

In this lesson students will learn about the most effective way to use translation devices and software to improve their English accuracy.

- ・学内英語研修（入門・初級）
開催日：11月22日・29日・12月6日・13日・20日 18:00～19:00
開催場所：学内
参加人数：7名
講師：泉 宏朗先生

第1回：電話を受ける 練習1～3、電話対応出来ない理由

第2回：電話を受ける 練習4、その他の表現

第3回：窓口対応（学生）練習1～3

第4回：窓口対応（教員）補講日のお願い、教室変更のお願い

第5回：場所案内、連れていく、地図を使う、キーフレーズ

- ・人権講話

開催日：2月17日

開催場所：学内

参加者数：教職員95名

内容：「あなたがパワハラ行為者とならないために ～パワハラ法令化～」

講師：公益社団法人21世紀職業財団 深海慶子氏

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

夏季専任教員研修会（FD）及び冬季専任教員研修会（FD）における組織的・全学的FD活動は、教養教育も含めた幅広い分野で授業改善に活かすよう取り組んでいる。
具体的な授業改善については個々の教員が「授業アンケート」の結果を踏まえ、学生の授業に対する満足度を上げるための改善を心掛けていることはいうまでもなく、学科別や科目担当者別で協議する機会を設け、教員間で協力しながら授業改善に取り組んでいる。

また、教員評価制度により、学部長が行う学科長面談においても授業改善の取組みについて確認をしている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

授業時間中にスマートフォンを用いて、2回実施した。

2019年7月8日～7月13日（全科目）

2020年1月6日～1月11日（全科目）

b 教員や学生への公開状況、方法等

Webによる全学生への公開（過去3年間分閲覧可能）

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

【該当なし】

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的どおりに履行すべく、順調にその取り組みを行っている。なお、自己点検・評価に関する学内最高決定機関は「自己点検・評価運営委員会」であり、その構成員は次のとおりである。

- (1) 学長
- (2) 副学長
- (3) リエゾンオフィサー
- (4) 大学院研究科長
- (5) 学部長
- (6) 総合企画室長
- (7) FD委員会委員長
- (8) シラバス点検実施委員会委員長
- (9) 法人部長
- (10) 事務局長
- (11) その他、運営委員会が指名した若干名の専任教育職員及び事務職員

また、単に自己点検・評価の実施で終わることなく着実に改善活動へと進展できるよう、現在、内部質保証並びに学校教育法・私立学校法等の法改正に伴う対応について検討を重ねている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- (1) 平成28年度 大学機関別認証評価 自己点検評価書…平成28年度公表
- (2) 平成28年度 大学機関別認証評価 評価報告書（高等教育評価機構からの評価結果）…平成28年度公表
- (3) FACT BOOK（大学の基礎データ集）…毎年度公表
- (4) 各種学生アンケート…実施後、すみやかに公表
 - ・授業アンケート
 - ・新入生アンケート
 - ・在学生アンケート
 - ・卒業時アンケート

b 公表方法

- (1) 平成28年度 大学機関別認証評価 自己点検評価書…本学ホームページ
- (2) 平成28年度 大学機関別認証評価 評価報告書（高等教育評価機構からの評価結果）…本学ホームページ
- (3) FACT BOOK（大学の基礎データ集）…本学ホームページ及び冊子発行
- (4) 各種学生アンケート…本学ホームページ
 - ・授業アンケート
 - ・新入生アンケート
 - ・在学生アンケート
 - ・卒業時アンケート

③ 認証評価を受ける計画

平成28年度に公益財団法人日本高等教育評価機構による認証評価を受審し、適合の評価結果を得た。次回は、令和5年度までに公益財団法人日本高等教育評価機構の認証評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。